軍部意響でご

直径金の確認排日取 あるを示す場合にの み満洲問題に関する 直接交渉を受諾する で支那本部地方に がける既存條約の尊 が対解が満洲回の存在が前 がける既存條約の尊

門司に到着

官民に送られて

我政府當局の

滿洲國を承認せば

界。未 鈴 人行要 治代喜本橋 人物縣 盛 武 村 本 人则即 地番一册问篇公司币重大

局

洲

問

日支關係暗 百古公使國書棒呈式 けふ南京で滯りなく終る

おらた、時に十一時四十分であった**、富貞右有吉公使、が時節柄一脈の淋しさの漂ふのは見逃しま**主席州公鵬應接案で日支要人シャンパンが扱いて日支親善

外交

に動して林智縣は左の如う答。 である。護人で養育席の政躬康 である。護人で養育席の政躬康 である。護人で養育席の政躬康 意協助を 情まぬもの レーションに近い線製を減らて原間の利害を 増進すべ たして職党はもめて居るが陸深事めて同感である、黄公使今 画際は出来る際り明年度より郷宝めて同感である、黄公使今 画際は出来る際り明年度より郷宝

支那の狡猾な意圖

のも一方法であるが鬼年のギメー 、ス供託のごさく支那側の課校を承 いたさ同様の結果さなるので浦

日本を引廻して局面の展開策

日本側り慎重を持す

韓復祭軍

高層は昨報のごさう然日総田を駅 も支那が満洲層を楽録しないまの法師様が通過であるともは満洲人職工業者を苦ないまの法師様が金属を表現した。

と きかに關係者は最も魔心してゐる の いっちる間の取扱びを処何になすべ () いっちる間の取扱びを処何になすべ () いっちる間も敵取出は代はれるか しょうかに関係者は最も魔心してゐる T鐵は解決迄の處置 府の指示を建てりけであるか を駆戻を建すりけであるか がいた。 をはなったであるか 疑問 17 に腐心 壓迫問題

カスイケートを持つて出版した容配の の横側について清線ではその後の を構物を待つてゐるが、二十八日よ 世四日迄の船

たなれば今二十八日大連な出帆す たなずこさになった模様

龍口を占領

一十八月出帆のばいかる |氏(関東艦商工課長)

服部養鶏園

着吉公使の園書編呈式、像電は 些地 角

界さ解して配く。 りや観光居だ」を歌づく。

に 「それは、不思論な御総ですな」。 「お父さんが、満洲の方へ行つさ るこ、降いてたつたし、名が、同 るこ、降いてたつたし、名が、同

名古屋市東溫北州電停前山田製作所 百音素限り原復にて堤鉄、 14 大分間の内に一斗五升になりまず皆をを順一升がせ、凡分間の内に一斗五升になりまず 機数 証 機 一名雪あられ カタログ進号



農家の利益を増大する

天狗 高會總本店

死就死のに臓いたさいふ事だけ、お話しますが、道水さん。砂が、

「何なして?」

れる、降こう、降こうさ思ふて

其他各種 作約販賣店

◎天狗式モミガラ竈

原をなるべく上へ上げてしたらんと、餘部出廊する。 ・ 「響た方がい、、解所な上

産後の衰弱

般營養不良に最適

十月號養金編之日本新金部東議成二八〇頁最大養金のお園一八三九 養鶏之日本社 (現本十年) (成年) (日本社) (日本社

満蒙の戦慄

(112)

直木三十五作

根

0

秋

日

包圍さる

職さなつたので同地の内戦人所能の販売な深な包閣と同地は顧る危機の関係を対し、大部隊の 邦人避難

世界の檜舞臺へ 壽府の我全権部に送って 銀幕で滿洲國紹介

れの監が多かったのに無み个 学の成行が何は我順連の安かに購てる軍大問題だが職

常士屋裏館に休めた県産便能の一直搬総政に麒麟し総政夫人に総念二十七日夜新京に着き旅の勢れた一屋展館な出費十時時総政府に続き

新京で學童使節活躍

執政夫人に贈る 名案が浮ばぬ 定期船入港時間

よつて表験金並びに亦織戦を

新京の井本運送店で

秩父宮殿下 帰の課定である【新京電話】

生命が表する。 正年満洲県は完全に緊蹠艦や車の ため出版されが車は短途に累監を指すの 下に運転されてるる在留内外人の 下に運転されてるる在留内外人の

「東京二十八日費」 製き選では出る五月九日駅駅大學 (歌文) を 大型 (大型) を では できないにが (大型) を では (大型) を

活動を中止

討伐されて勢力なし

引下げ 念よ一日から

月一日から實施の運びさなり同日戦使時金の利子引下はいよく十

金値上問題も存取無耶に頼り去」て選に解版するものさ見られてるこの感能機化から選にタクシー 概合はこの曖昧機合の決議によつに、一部復敗さ大タク係職常 てあるから税綱に税制が重れる同連自戦単管契組合では過税機會 うち出二名まで総合解版に野成し

不法極る總會 梅野副組合長談

る機野氏は

舢舨に潜伏中の

海賊一名を逮捕

位の多大なる側同情に對し底館 たて横海至極良好令廿八日四 として横海至極良好令廿八日四 に人味致しましたが神佛の に人味到もましたが神佛の に人味致しましたが神佛の に人味致しましたが神佛の に人味致しましたが神佛の

八四

虎

雄

刀タログ進品

頭目は闇に紛れ逃亡

・かさ漸く寒臓は入薬器定時間のたが、これがため消滅をはいのは動より今少ら除物のあるがはない。これがため消滅をはいまり今少ら除物のあるがはない。これがため消滅をはいたが、これがため消滅をはいる。

まだ確定せず研究中

基原北海岸に出現した海峡捜査は

海軍派遣隊

戎克を捜査 不到於存熟

清冽(午後)从時四十五分 各地氣溫 各地氣溫

四の風・晴一時急

遂に解散 自動車營業組合 けふ臨時總會を開 から「排解の志郷である。 以て基送ってるた 新くなつてゆくので、人力単天に 身を離して自活の道を揺かんもの 実職動下では日本人の棒側上単天 実職動下では日本人の棒側上単天 、 を許可を搬出たものであるが、開 を対するない内別があり保官 断たさ思ひ養紀人山田、渡邊州 氏外二名の者に詰向した次第で す、結局山田氏は私さ大々のさ ずるさいふ義解から生じたも でするさいふ義解から生じたも でするさいふ義解から生じたも 解除する

に動して虫る六月十六日以来密地 レラ下火で

十七十年前一時ころまてタリー して誠実を講求すると「誠定とは 解か」と自ばくれ無一文と蝶つて 大連葉に吹き出された させピール七本なペロリこでげ二風五十銭持つてゐるからそれだけ風五十銭持つてゐるからそれだけ 出来なくなり観中無一文で市内西 市内秘管町二四九番地宝木健大郎

圖々しく飲む 品味調のちなはてくな

勝山洋行 佐藤全郎 醫博博士

塡

謹 告

二甲烷基金素 (1)春〇〇〇五花美麗電 店商第二大升棚

特約店募集 輕油發動機在庫豐富 I

吉田商 聖二〇名 型號各小大 富豐庫在

店直つて

東がに向け変を削した 解主任は語る

大丈夫だ

ソース本舗

園藝果實調查

體面より命が

二十八日午前入港あめりか丸に薬高等臓器単位教授三木脈治氏

が車夫を志願

電話八二五番 三部三(西広場で)

意隨院入

内科專門

南滿洲鐵道株式會社

保増進を を を を を を を に り

・大連長春間急行第一一及第一二列車は何れも始發驛を九時發車終着驛に十九時五十分到著とし運轉時間を四十分短縮致します。 ・大連報江間直通列車とし大連發十六時三十分長春著型朝八時に改めます。 ・本天發十六時二十分最春行は大連發十六時三十分長春著型朝八時に改めます。 ・本天發十六時二十分最高江行は奉天發六時四十分短縮致します。 ・本天發十六時二十分祖江行は奉天發六時四十分長春著型朝八時に改めます。 ・本天發十六時二十分龍江行は奉天發六時四十分長春著型朝八時に改めます。 ・本天發十六時二十分龍江行は奉天發六時四十分長春著型朝八時に改めます。 ・本天發十六時二十分龍江行は奉天發六時四十分長春著型朝八時に改めます。 ・本天發十六時二十分龍江行は奉天發六時四十分長春著型朝八時に改めます。 ・本天發十六時二十分龍江行は奉天發六時四十分長春著型朝八時に改めます。 ・本天發神車との接續時間の短縮を置りました。 ・本天衛に於ける ・本天衛にかける ・本天衛にかける ・本天衛にかける ・本天事務所鐵道課又は鐵道 ・本天事務所鐵道課又は鐵道 ・本天事務所鐵道課又は鐵道 白熱的好評 最新飛沫式發動機 發最高級口 櫻井内科醫院 しな要必の機能 型籾摺機 庫在力馬各富

を 生り 同校需要に 放て 職権の は 三十日午後七時 で は 三十日午後七時 と諸軍無機を信を通じ逮捕に向ふ 一十七日新京入りならた學童使都 實業學校修了式 悪黄使節から謝電 層形ないら合せて安着の mis 宮內古爾用遊 野田醬術林完會越

麗にして着てゐるには

F

ド服をいつまでも綺

うかさいつて度々クリーニングに この魔塚に形きれるわけですがそ この魔塚に形きれるわけですがそ

の様にアイロン面の上に較いたメー

報

に同化して行きます。今年婦人に同化して行きます。今年婦人

行は難の都パリから初ま

十二年も前に思った神教教教が 十二年も前に思った神教教教が は 北村勤奈津さん

はても「せめてその間だけでも」 さの戦烈な練指も薄いて来るのでよってすから程の近年の食心の假で これにものでした。からんだものでした。か

で飯ひさりを根手に配みざるの苦で飯ひさりを根手に配みざるの苦を傷りて 中紀の間でつかりしめ切つた中で飯のさめる料率の一筆を傷りて 小なもて出来上つたのがあの「<u></u>腔

本なの「俳心」を知る事が先づこれないの様をつけて見たり、そこれないは子たちの手を引いて起く

※のその髪形に吹ぐ全く子供に残かいまり、小さい子を持つてるる 藍対

人の様職に左右されるので

る、藝術さ名 りがだなあさ思びます しのが好ましくなつて しのが好ましくなつて らつた「民機」の

後導のみ望 てし記明を 第次み込申

所込申

早稻田大學出版部

ケ年中能了 學要月查順計錢

學學月查問业員

ケ年半修了學典月受到計録

舞踊

冬の僅

かの

間に

た場合には先づアイロン歌に徐歌 れてむつぼく光つて見苦しくなっ れてむつぼく光つて見苦しくなっ れてむつぼく光つて見苦しくなっ

に触れて白く光るのが常です。 それには先づ汚れ易い熱は 稿目が横に跳れてしまってむっ 光つたのた着てゐては全 行数さしては相目が様











、味淋、砂糖、湿布素汁適なり、一切がある。

りに悩まされ

老野隣作用で興動作用で発 大を見ふる状珠の苦心がといいません。特にフェナ 東京観院である(全國

して居りますのに母心のあふれた母だつたさ自食

なんされてあることも

ひ度いと思はれる。 實用的で含 安い學教で學

三世 四世

| 大学に講するに関するに 、文檢団漢文科受験

今こそ入學の絕好機。

部に記念品を贈呈する

に當るので、

特に讀者全

問を完全に修めるとが出 に最も適切

過ぎた。

志さ

學で中學から大學迄の學 も學校萬能の時代は既に 日の活社會に處して落伍 新知識を有せざる者は今 れば獨 しか

者たるを免れない

だけた流んで、社會をして好子教育な意覚せしむるが法が理解出 原調の質かあぐる機等力せとむるこさ」第四條「女性の本ではないか、第二條「女性經過に基く社會院総配がに社會にではないか、第二條「女性經過に基く社會院総配か指編 東な答べて、あつさり片づけられてゐる、答明家は五ケく…しなし ヨチー 派な文句ではあるが、何さまた飛んでもなく捕動的な管性の水質的使命を理解せしむる事さいふのである、器だから成り立つてゐるが、第一條は科學師見地に立順して

にこんな形式能な衝撃的な顕朧しか持つてゐない、女子教育の一寸手が出せないではないか、直接女子教育に驚つてゐる者が からでも早速気行したいさ思って

人的社會的價値を高むるこさ」 脚に通って機構がさまればそれでよくなつたさ放っておき、また痛かですが、虫脚の手管ならて痛みがですが、虫脚の手管ならて痛みがでまったさいふのは、繋の作用に止まったさいふのは、繋の作用に ちの子供の影響に放ってもを での子供の影響に放っておき際で での子供の影響に放っておき際で で、またこれは永久窗の整確が痛 で、またこれは永久窗の整確が痛 ではないので自然が がいまれが高り際さなり、痛む時 又一定の期間が過ぎれば又痛み出 ごうせ

様、間接人性に密を及ぼしてゐる の密は繰り大したものさ考へられ の密は繰り大したものさ考へられ 虫間から直接人體に及ば 虫師になって行 30% 年老いて盲目にならぬ 母親の近眼は遺傳し、 家 庭

大きい

度だと失明する事あり 遺傳性は女親に强く、温 生しませんか(沙) かっ

者に多く、從つてなか 者に多く、從つてなか

ではいり、 ない子ほど成績よく素顔に伸びて ない子ほど成績よく素顔に伸びて がない子ほど成績よく素顔に伸びて

代は眼の衛生に對してよほど細心から強度の近眼の母親を持つた子

いのです。

CTD近戦のために年

0

米國の

一般化院で見事

13

即席用としては

生え代るのだか

なったら野鞭に捨て、なったらされて縁を消くなれ

長る前 には必ずりよすから 次に日中をいつも 程氣をつけ

できます、先づ、異

以前で置いたものかと流に成りませんが

草履で知

古いフェルト

來る。

此要望

なるものは早稲田大學の

其内容の優秀

電氣工學豫備講義

本年十月は創立五十周年

なるとは既に定評

がある

講

大早稻 記

平天大阪間を

昌圖城を明渡せ

と脅迫し襲撃し來ったが

性奉天署を

尻の軽い女ごキ印

ずらす

激戦の後撃退さる

入銀行金庫か

【無順】市民會称事會は一

涌洲青年聯盟は

正義團に歸順す

今後正義のため盡す

和待宴 歌き三花龍氏のが 招待宴 歌き三花龍氏のが 云ふ感況を呈してゐる

往來

近く解體す

十月二日臨時會議

復面活城 巍總務都次長 二十 率天列車區は でに研究所設置のない 間が顕微音所容

電話連絡

英露漢字新聞を

の各紙総献が研究されてゐる

【公主番】原戦の跡門館 懐徳縣の匪賊 さ養地人及びその引受株 歌は 航空株式會社の定款の重なる の設航空會社の 定数の主なる條項

修業生を配置 南嶺大同學院

聴衆會場に溢れ

遊説班の島田警部 ※縁任談

教育

専門學校は

總て盛會だつた

で、清州数十銭な戦物と和と感ぜされて戦ので、清州数十銭な戦物と和と感ぜされていからは来年度 はあるが目下属下蛇農は肺臓のからは来年度 はあるが目下属下蛇農は肺臓のからは来年度 はあるが目下属下蛇農は肺臓のが、林總織の 地さし不平なこぼしてぬる、電いでは、林總織の 地さし不平なこぼしてぬる。電いでは、大手にない、大手にない、大手にない。 續されん を由でこの旨想領事館に突然 ものがあるとて性楽劇が風へ ものがあるとて性楽劇が風か め大打撃を受けてゐることとで

が順における

海賊事件の詳報

帯縁は暴調に行かの場合がある。 日から解行してぬるが、それでし 日から解行してぬるが、それでし なり、同時に美しい化粧製が出なり、同時に美しい化粧製が出 終日: に料容整の役りそゲヒの に料粧化シクカぬた立目の母 に地下粉白めせれ崩粧化のが

に料健保と嗜身學通の妹

を様での く剤においる す健と護ル 生る康しりを 美活日美でする 料容の常と輝てこ

店商平登尾平·京東 米特許、ツギメナシ、ゴム粒ムで革祉に見へる。珍品 用地下。其他ゴムなは一つヤー各種。ゴム院具一種ゴム靴。ゴム院具一種ゴム院の 金城門乙靴

可和下區東市屋古名 會商厶ゴ城企 查許

● 青山被服合名介社 を 1 0 三番 を 1 0 三番

棉毛加工品類 利は元にあり

カメラ界の権威 清正カメラ

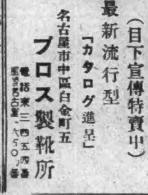
所造製ムゴ藤加





「如相場表 名古屋 (S) 仕





周級革靴製造卸 有力問屋案内 2 B

大武智は市単事建筑養以来中止。 立家され近く貴種されるでれて居た全浦織甲等単校の歌。山中學校賦職階校伊東大学を加了場上の中華の大学を開始を表現の財政大学を開催している。

子大會を開催

登樓を斷られ

樓主妻女に重傷

酩酊の自分も重傷

| 大の戦が、戦後を重はせたので、| 一条の戦が、戦後を重はせたので、| 一条の戦が、戦後を重はせたので、| 大の戦が、戦後を重はせたので、|

日

【事!K】紫海線の列車時期は廿五

格であつたが今回気房店鉄

於て送別

八時四十分發列車で着任答が配く

寫眞講習會

非能の點與論督會は十月四日から時間のため中止されてゐた社員會

石川少佐軍事講話

二十周年記念

振興會役員會

他な計 治淋劑。革命 强力內服注射 性射を凌駕し

のへ 康 僧 マウリ c痛終神(に防躁る寸對に光前の o隨不身中 c鳳中 o血溢艦) 壓血高 e.刺客環痛機 c箱頭 c能感著(料宮子 e 指行月 c 順不振月 o 無月無)病人結 高。直要助。核結解 c 症眠不 o 料器単生 o 嗣資経論(ふれか・機能の編(良)病

症應適 すまじめ美剛を用他開非是ばれなのもきじ著植物に刺繍もゆらわ等遺滅力計。リ (経拾九代料送遺荷・価拾畝價定)注税的界份る「治根遺数」こ的底面を機利

日満學藝大會と 大運動會を開催

十月一、二日奉天で

大石橋

林總裁より吊慰金

此の廉價普及版見逃すな (必ず新聞名記入して下さい) **接御注文乞士**

內田領事着任

ル

一御註文願ます

トさい

保線區軍勝 事が既然のため た進めてる 街 0

満洲國實業部で

貯蓄會も調査す

内地からの母童使命一代は二十

氣の毒な福原

體育協會庭珠部では来

一家に同情

町二丁目の氣の帯な老夫婦職院送

歷童使節一行通過

普蘭店

海關出張所設置

で ダム、ヨシノ カフェー取締規則欧正に依り従来の日本

收穫を掩護す

遊擊隊出動

朝鮮より密輸多き為

へ石橋方面の

棉花は豊作

前年の五割増の見込

本れの世界の日本のであるでであるでである。では決定とのである。では決定とのである。日本の作戦、定されている。日本の作戦、光國のである。日本の作戦、光國のである。日本の作戦、光國の大学のは、大学の大学の対象を表現の対象を表現している。 は讀んで 果味ある書を

して問題の障

心と覺悟をせね でる米國の作 でる米國の作 でる米國の作 を意味するかを意味するか

園也を答解するさころあった

自治會温湖線温暖が最低

金三十圓を軍隊に贈ぶ

韓三跳り 處 12 戦 3.

か

?

一石 渡書 店 京中野木町通り四ノ三四 極衰弱…等一切の胃腐病に無比の速效!◎1日幹…◎食べ過飲み過…◎脚氣…◎神気があ過…◎脚氣…◎神気・◎神です。◎はなやけ…◎胃酸過多症…◎消化不良…◎神気・◎神の湯を性胃腸の胃を と間はれたならば起は『イノール』と答へるに確問しない。「動ち帯観測を実践から治す優れた貴重なの事態を含べることで動き帯観測を実践から治す優れた貴重なの事態を含ってこれではない。 胃腸を眞 十二日分 五十二 確信を以てお推め致します 右の外科界の諸権威種力御推然!! 警導は内田久吉先生日く 電際に用ひて裏によく強く、歌話観として揺駆したい。 むつ葵焼いざましいものがある。 理論だけでなく し、むつ葵焼いざましいものがある。 理論だけでなく **科學博士島田** でではないから智慎性となることではできまり組分を契検にするが、 でではないから智慎性となることではできまり組分を契検にするが、 奥へその働きを発散にする理想的の胃駆動であるにったるでは、複数には複本的に胃糖の機能に活力を 丈夫にする はいの胃臓病に用ひて、病子を根本的 ででは、ままな、胃臓の質 腫さん異から発酵にし、肝・医性 腫さん異から発酵にし、肝・医性 腫さん異から発酵にし、肝・医性 腫さん異から発酵にし、肝・医性 腫が、 廣先生日く

IN-12

有名薬店にあり

於實元 級 大日本雄辯會講談社藥品都 深深

認承國洲牆大祝







東京市日本橋區濱町一東京市日本橋區濱町一

0 % -

鐮山用·土木用·消防用等警察用·少年團用·青年團用軍 事 用。在 郷 軍 人 用

品產國良優定選省工商

具繪。*星三

種

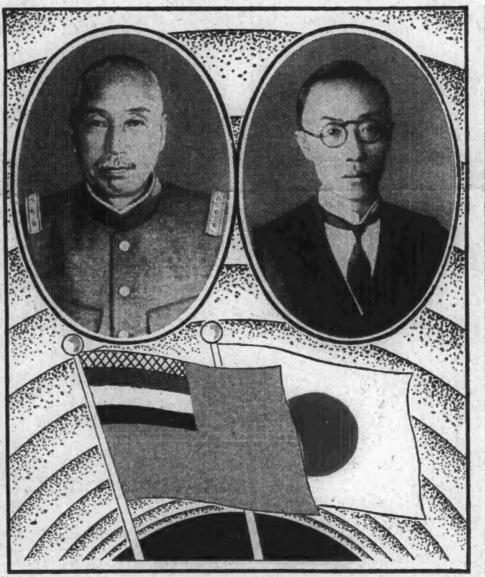
町西谷下京東



京

海 靜岡縣熱海町桃山

輕井澤



Yasima Hotel Nihonbasi, Tokyo.



グリカリ 御宿泊料 御宿泊料 でります

會株式 洲 ホテ

店行行

東京·日本橋交叉點

科營 目業 地銅製 版 井半 金亚版 商鉛用

東京市神田區豊島町六番地 太 郎 商 店





元造製液ーアフチ市武用應具寫青 店商郎五由市武 二四町上杉金區谷下市京東 部 卸

資館上映

大の儲

MC升入が米・合五 輸金器・EI圏るす扱 機器るすを

门指消炎

なし、最も優れた

優秀なる効果を收む痛、肩炎、腰痛、打撲痛、肩炎、腰痛、打撲

店商衛長長田煮穀 店 商 義 野 鹽談 吐 會 名 含 巴 二 (阿修道區來市區大)

元法製

「そんな事はかまはれえや」、

高一五二·五· 同 三六二·五· 金香 歩金·莎·莎

朝日乾

野七二00番

心齊橋通

電話

H

家庭用及農家用ガスランプ

ह

きぬ小町

標線 半折ガスランプ

(8)

上田太族

(可要物便整理三期)

胃腹

新天地に活躍せよ

· 自倉芳三郎 · 自倉芳三郎

の活躍の活躍

あるべきは

KINTARO 制 我 影會卖掉品製孔水用大

吸る公

大連市北大山通十四番地

手養成為無地軍師へ派遣確實

生誕 のシホ・ーエフカ

(会科知名拠店にあり)



せていなへ支差もで處何は所場 **難いな出かし度一に年十四?う** 家の達私た出リカツボに楪の星

生誕日八十二

伊勢町•吉野町角•TEL4349

滿洲日報 廣告部電話四四九一番

大連市電路

陸對

珍鳥料理 大連市攝津町九 ぼ

電話八五七四』におかけ下さい 名物東だんごをみあがり下さい

科般 五

沖悦二・花井蘭子・伊澤二郎共演 表的大傑作の映画化――。

文藝春秋オール讀物號所載・野村胡堂原作・綾形小平補物帖の內文藝春秋オール讀物號所載・野村胡堂原作・綾形小平補物帖の內下上博・澤村國太郎日活入社第一回監督・主演作品 文藝春秋オール遭回號に連設されて白熱的好評が博えた錢形小平維物結――近來の俠作さんて萬人採賞の達事・漁人街、曾の際――で「贈第一流監督の列に入つたマキノ正博が目活入社の披露作品さん完成したもので、原作は

御用命の程伏して御願い申しますがら多い。一次ます、就きましては今後も味覺と實質を本位としておみを續けたいと思いますから何卒御家庭の延長となから何卒御家庭の延長となから何卒御家庭の延長としては今後も味覺と實質を本位として、外店の程伏して御願い申しますがら何卒御家庭の延長とい窓さの襲ふ日も間近に迫りました、外店開業以降しい窓さの襲ふ日も間近に迫りました、外店開業以降しい窓さの襲ふ日も間近に迫りました。外店開業以 nn nn 村 便屋 スピーロー 上等手 (美髪用具) 發賣 柄十錢

三府新流行 仕

鍼灸術

幽

字和川派

意々食欲増進の期とな

至自 午午 後前 八八 時時

連

市

武者小路實篇原作·東坊城恭長監督

母國の産業を脅威するか

輸出稅鑑定價

木材業者陳情

第五回現送金

浦洲國政府に

愛知縣農會 滿蒙移民調查

一齊低落

産

齊低落

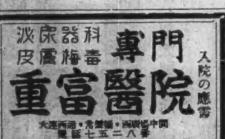
新力は、1 業務無順支店長れな 業務無順支店長れな 後春支店は 後春支店は 長春支店は

月月月月月日物 棉 画画画种 東京株式 東京株式 東京株式 第一回 14040 東京株式

大 新東 新 1 200 1 20

中常 医 一种 医 一种 医 一种 医 一种 医 医 一种 一种 医 一种 一种 医 一种 一种 医 一种 一种 医 一种 一种 医 一种 医

地 市 況 200011



ひよい 店店 ・プーテ屋洋服店 行の ユルヤカに 益養宿さ

座の新とき試み交叉制の大無蓋田一篙料意の劍軟胤闘

品作ルエレク。ネル

展風限寄豆

廿三日が六日間帰 浪 =マ山マキネマ旬報 大な正師

止式の承認後に

國産品の貿易路開通計畫

市に於て北家道の深度等を表するに鑑みて同地で表するに鑑みて同地で表するに鑑みて同地で表するに

一大四〇

定期除合高(十十山) 定期除合高(十十山) 海東 大豆 四二二重 一二五車 高梁 一二四車 本 八車 豆油 二四八千枚 一四千枚 三和生產高(二十八日) 三和生產高(二十八日)

|* | 本の元 | 電源 場

上海標金

上海為替情報

貸出勉强・保管確實 洋服類高裝

廖

(N)

進むべき途は如何

世八日午後二時殿田融會賊この間 は事務指職ぎを得つたが、職てから静意を減らして居た殿田氏は事 が指標を減らして居た殿田氏は事

來月から實施

運賃は逐日ヂリ高

後任書記長

速かに詮衡する

高田商議新會頭の意

綿糸區々品

天國に大磯心中

思い切り **筑後屋飯店** 帝海航女處の生人本 廣智監郎大恒木々佐・作原晃見伏の 東京・演主一員内竹・子弘崎川の 東京・演主一員内竹・子弘崎川の 東京共夫秀野藤・子里達伊・姜眞名 のマラドロメゴ和と作烈浦・てえ返と丘・戦組主書 この芝居・ 三十銭で見 今夜御入場の方。 今夜御入場の方。 死の先驅車 社域中小割等常整座 死の先驅車 在城中 水級間番 優待割引券 常 盤・座 常

の意味を提示して居る、既一事務局では一日正午頃養表

が國は延期を要求

併し農業移民も絶望ではない

聯盟も米佛も頼み得ず

部營業豫算

し市會に松ても同様の歌明で一覧

解あれば解決の確信わり」 で説

時する影響會議

で開き八年 管業収支豫算

けふ經理部に提出

艮の勢力强化か

事、張の合成力が廣東派を抑壓/

次中央の管権を掌握し乗れる職左さ見られ後数の魅力は一層機能さな耐ふるものとは廿七日出席承諾の登返電した。而して運は前代在張崇良の合成力が指揮的の戦ツ

四、組織性肥胖細胞に

を見てるない、もかしこの三部も を見てるない、もかしこの三部も 今月中には全部出揃ふこさになっ であるから来月頻々資定に養売する。 を見てるない、もかしこの三部も の単を部出揃ふこさになっ であるから来月頻々質定に養売する。

來月查定開始 り市政運用上重大な問題でなけ

一部は、さきに決戦な學院に長衛 新京道路 近日中に起工

八田浦線訓總裁は山城總称都次長 村本秘書被管局、速脈にある觚画 小舎都原間のため廿八日午後十時 大連登の列車で赴速したが、廿九 大連醫應會例會

をより大連整保に旅で職機、業後は たの通り 一、葡萄駅政商海風素の研究(第 一の報告) 一、網報管性掃棒性肺瘡核に跳て 一、料氣管性掃棒性肺瘡核に跳て 五山、海連 三、維研尿注射が家鬼哺乳仔の要 育並に諸内分泌線の軽質に及反 すも影響に就て(第一回報告)

更に利差配當を御支拂致します

新約數說明書 · 雪乘案內 簡申越次第途屋

(B-0-b)

八日午前十一時半路逃した
八日午前十一時半路逃した 官民多額の見送りか受け赴低の途 野米職帰託、村田共記、佐藤投脚 野米職帰託、村田共記、佐藤投脚 銀道局及現職のま、関東軍交通家城特電二十八日韓国領鮮總督 遺陽に赴く

八田副總裁

八田綱副總裁

恩給」の使命を果ず譯であります て御活用の範圍最も廣く、恰も「社合 基く年金收入の永續を實現するものに 保險金分割拂は御契約者自らの計畵に

だけ保険料も低廉となり、几つ保険金 分割拂の場合と同様、右前納分に對し 保険料の前納は年利四分の複利相當額 **鼻**普の素化を期して居ります のみか獨特の健康増進施設と相俟つて 堅實なる會社、有利なる保險、寬大な ます、我社は完全にこれらを棄備する る約款は保險選擇上の三大要件であり

社會式株險保命生國帝

期待するは 鮑全權聲明書を發

會談す るさこうつ

四十一年に成る伝来性活ったが変金

がその資格が利用がある文字 対の情報が表現をのかり ないでは、例をのかり が大を確認する文字。 でおきないである文字。 でおきないである文字。 でおきないである文字。 でおきないである文字。 でおきないである文字。 でおきないである文字。 でおきないである文字。 でおきないである文字。 でおきないである文字。 では、またないである文字。 では、またないである文字。 では、またないである文字。

の使節さして来朝を集へらい決定する模様で

十月一日實施

るの處理上神戸、門司、大連に名響 領事協の機關た駐びとも地方庭事物 で設事がに離らしむべく決定し 日下外交部で終め、甲司、大連に名響 で登談事がに離らしむべく決定し 日下外交部で終め、中である、両し

絕對不可能 焦慮する小川市長

安施が付かす態度し続けた小川市 には市長の振業をは時報を含むしに強ってなる監察者との 日の趣味を楽してのである、之れり戦能の単定であるが総すこころ 暴震も裏だら」を聴き出し窓に今中で絶の単定であるが総すこころ 暴震も裏だら」を聴き出し窓に今中で地のに対しているが、之れに、戦し監察者側に大連甲央暗資市場の市警院一線は、あるが、之れに、戦し監察者側に

市場の市營單一制

張と極力外間人の入間に便宜を開いた。 東京機関の増齢に伴い取扱のを横 の大きに が、パロウスク、チタ等に が、かんピンの既設機関の

船津紡績代表

東郷元帥病む

は心臓してゐる

入村交通赴任

お款の大改止に當り、海外に廣く利用 の御便宜を闘ることに致しました 度を併用して保険金の保護につき最上 ひ保険金分割排・保険料の前納の兩制 0

正改本根の款約

查證事務所 リソン村である。

大連にも設置

口養】滿洲國政府は

希臘に大地震

最高峰に座するものと信じます を經ました、此新約款の眞價は斯界の 今回約款に大改正を施し商工省の認可 更に御加入者第一主義に徹底するため

行して御期待に副ひつゝあります

投資を兼る保険」として廣く各方面の 御賞讃を博し、この低金利時代に昨年 我社の新種養老保險が「貯蓄・信託・ 一回分五分、本年分二回一割配當を實

0

米の新道路
・ 公園和横騎して軍司令部にい

二、附殿地南方質取地の陸平宣舎
用地の上下水道および遺跡
で全工質に二十萬國。七八熈年度
で完成の響

肥料を調査する

つき特別委員

は農業移民が駄目だざいふのでいつうに思つてゐる、併しこれいつうに思つてゐる、併しこれがあり農業移民より可能性も多

ばないかさの質問に歌

や 対 が が が に 租税、 昭 で るこ

安居樂業

キュバ上院議長

狙撃され死去

安達金之助氏離連談

ち浦洲人は安居樂業を理想さ

され間らなく進去した暗殺者のもなれば二十七日自歌にストルで狙撃

一谷の灰川墨遊山への映覧接続は、さんからの蘇和ためべた「根を集るがに持る親心」さか 探教佐内田大佐と同席と明月は「親を思ふ心に持る親心」さか 探教佐内田大佐と同席と明月は「親を思ふ心に持る親心」さか 探教佐内田大佐と同席と明月は「親を思ふ心に持る親心」さか 探教佐内田大佐と同席と明月は「親を思ふ心に持る親心」さか に教佐内田大佐と同席と明月は「親を思ふ心に持る親心」さからの蘇和ためべた

か である山場連覧の主脳者は一代 の数運動製庫総會を開いた。そし で指針く克山に激発中の元前機働 に有がは、そし同時も明月を置

北滿に働く

現業員を訪ねてき

時ならぬ慰問使慰問

震關等五百旗頭特派員

社は、ランブ」つの下に實社から

大きなこさか云つて定大きなこさか云つて定て四百餘名の樹工業者を代表であるさいふ考で行きたい。即ち會

報

大連融議會議とり事務の引

連飛騰會強さして活動すること 管戦より事務の引縮を受け起々 管戦より事務の引縮を受け起々 は満洲の呑吐灌であり、満洲経 級の如く二十八日午後二時服団 むのは勿論であるが、一面大連 は満洲の呑吐灌であり、満洲経 は満洲の呑吐灌であり、満洲経 は満洲の呑吐灌であり、満洲経

極めて重要な地である、從

社

說

之れが當然

此の餞入不足は

ションにも原因する一時的現象に外ならない。然るに今度の齊 底外ならない。然るに全つた。 ニンヨン政策を執るに至つた。 同時に米國の最減も大に恢復の同時に米國の最減も大に恢復の同時に米國の表別で、必ず内外の好景無であらればならね。就中、我國の最大に恢復するものは、必ず内外の好景無であらればならね。前中、我國の 表別は此インフレーションの結果、特に急速に恢復するものと、果、特に急速に恢復するものと

◆先づ製株な地震を表するであることに配金を表するであることに配金を表するを報館な生活に慣れきつてその複雑な生活に慣れきつてその複響を観響を生活に慣れきつてその複響を影響を表する。

接致し、會職就低の挨拶を除了さ 後、高田新會職は所就を會頭率に 後、高田新會職は所就を會頭率に

縱覽者

大豆種な

選舉人名簿

高田會頭訓示

共に所能に数し一場の順ぶかなも

大速市役所ではまる二十二日から を行ってゐるが総終日たる二十 八日の正午までの縦覧人員は 二十一名▲二十四日九十名▲二十二日十一名▲二十二日六十一名▲二十四日九十名

申立ば七名であったさ

商議役員會

治外法
 権撤廢に付 られる諸條件

反繁でないが軽々しくこれな能能しない。直に百三十萬の内断人の生なり監修であるここには美論はないが、直に百三十萬の内断人の生なり監修であるここには美論はなどは一般が上橋の脈膀が端洲側の承認になる。 漸進的に撤廢され

るさいふのである、日本常局では ないかのであることが合理的であ

の制度を除る 一、司法官の養成 二、妻判所構成法の制定 三、裁判所構成法の制定 三、裁判所構成法の制定

日滿經濟統制の

質現に善處する

高田商議會頭就任談

本についてもまだ内規がごうな 本についてもまだ内規がごうな 本についてもまだ内規がごうな 東に就てる大連機論の態度を決定 大連機工會議所では高田新會頭正 大連機工者はの就低挨拶を牽けて安東 に放て除盤される窓時職合會の電 では、大連機工者を開催高 では、大連機工者を開催高

彩票を購入 愉快に義捐 水災救援彩票の聲明

日滿統

が意見の交換を だ意見の交換を 中野氏 氏を招待

村上、十河、山村上、十河、山村上、十河、山

本高	新近百二十六萬風
本高	新近百二十六萬風
本高	新近百二十六萬風

材料簿にて

大集倫折下吉延氏は暫く暗水の調査の低に當つてゐる

松鈴 共譯 **特價六圓五拾錢** (差領七•五○)

學校數級八杉貞利 生・研究者は勿論・軍事・外交・貿易關與者は必備されよ。で完璧を期した日本が有する唯一至良の實用大群典である機械三氏が協力六星霜を関し其間稿を改めること、數度に度を加ふ。將に露語研究の緊急の秋である。本大群典は斯原を加水の國際關係は政治的經濟的思想的に益々重大複 香です。學生も實致な組織の下に編纂されば引けね漢字を併用知らねば引けね漢字を併用知られば引けね漢字を併用の下に編纂されて、 各各各各省滿洲 國 納入 先 一 ストー 特に關東軍より



店に主全 あ特事派

指定大量註文の光榮に 本品の

拔群の成績で優良賞を受く 高工省燃料展覽會で

學生も實務家も父兄方も果めて、本語、また、一般の文章國だから。此日本にと漢字を併用し然も重要語には引けね漢和字典は實用にから。此日本には引けね漢和字典は實用にから、 方も擧つて備へよ!・ 圏では発き漢字を使用 優にならい。何故?日本 特別の國漢兩用辭典が本 明にならい。何故?日本 特別の 要語には殆ど漢字を使用 優にならい。何故?日本 特別の のではからず新 三記

最も日本的な國・漢兩中等學生の良師・父兄 の新鮮典問

特

新

興

0

或

13







スペシアル八氣 第車

最

新 (ホキールペース128时) 秀

し共作動の好調子は何に感を完た ●なる情報は高荷なる趣味に合致 を伴ひ十二分の御満足を興へます し他車に求め得ざる異彩と榮譽と 長を具備する實質本位の車で其優 在パツカード車の有する凡ての特 作励迅速川强力にして操縦簡易自

車

常磐生命保險株式會社

及市體の堅牢輸出新式にして低床 **木耳は多年順界に定許あるバツカ** ード軍中の優秀軍に属しフレー→

日本總代理店

三和自動車株式會社 東京市赤坂區溜油町七 電話赤坂 (48) 0224 - 1629 大阪山張所 大阪市北區堂島中一ノ五三 電 電 北 2 1 1 2 大选市山區通六一五

取扱販賣店 三菱商事族式會社大連支店





稿

見

I.

名

古屋

I

場

I

戶

I

工

I

I

I

宮工

小下神名本

4古屋支 博出張所 古屋支店

束

京

巾 名

日

橋

小 網

四區則武町新堀町



の上に記念すべく生命保険界無初の幼児保険を日本順並に友朋教表されたるは永遠に記念すべき事なり於。是、我社も之を社業等表されたるは永遠に記念すべき事なり於。是、我社も之を社業等が | 京ふ無診査の復利掃戻しの(利益監査附)新種保險を始めました 長を願ひ成功を新らぬ者はありますまいからした見地から小 日八館の節約を二十ケ年心脈け

湯洲國承認は世界史上一大劃期的養癒にして世界各國に赴けて またことは、またことが、1500を含むなど、またといい為 國民 常磐の小供







東京市



6

明

榮養と育見の會事業部

達に飛行不能となり、當日の各新で候に悪れず、展集液に悟されて

能となり、當日の各新聞紙

断念せればなら四事は、誠に遺憾の極みで

の期券を用けられた漕空時

山上に選ばれた『わかもと観』

打一角日本最初

海空時間の産事者の名に依り、

協会の歴明書をからげて茲に修修台り、東京市の社會事業資金に書助

独百 聞として東京市長 永田 秀次郎氏に手をして、「わから

S第六番を適用して、去る九月五日。これを悔ら仕儀に存じます。 慰賞金の壹百五十間也のには、よしゃ不可批力の爲とは申せ。

本協會は異に書願せし続きに基合係々八月子九日午前九時青永山直とり第十元一日の万元十元の日むになって午後一時ごろとり福風起り雨をも安ふるに至り常分表行の見込みつかず遺憾ながら今回の第十元行を断念するの日むでを送行すべく第一回の得定を試みたるも常泉 英 傷の 眼像 上 離 爬するに至らず依つて 履て第二回 でを持ちたるも常泉 英 傷の 眼像 上 離 爬するに至らず依つて 履て第二回 本語 は 音は異に書願せし続 皆に基合係々八月子九日午前九時 青 永山 直とり高 士河 口に向り飛木 協 會は異に書願せし続 皆に基合係々八月子九日午前九時 青 永山 直とり高 士河 口に向り飛木 協 會は異に書願せし続 皆に基合係々八月子九日午前九時 青 永山 直とり高 士河 口に向り飛 如く飛行は緊跟による不可抗力のため中止するに至りたる。

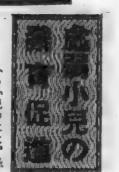
なるは、療法と言語の含が、この事実の後擔落として好成的に一般に向つて確空時間の務實を衰滅し、その名誉の應 がの針頭にありて実際のオリンピック競技中に加へられんとするの状勢にあるを以て今後各方法 自長陸軍中将 本グライダー報告 非

凯

も高山地帯の気泉道に他径の景茂滑走等に際しばに甘る研究委員

との最近醫學上の新州桿は。榮養劑より榮養吸收の榮養素の補給では餘りにも無力に等しい。―― 促進剤を求むるの傾向とはなつた。 給では除りにも無力に等しい。――

ら、常然、衰弱も疾息も同時に治癒する。——われれた覚醒し、そのが陳代謝を活激ならしめるか 熱。安眠、疲勞の減少、一ケ月一貫匁。二貫匁のり、諸種の慢性病棄弱者が食癒の急進。自然の下 が属代表のヘーフェ菌劑『わかもと』の服用によ を組織するプラスマに賦活し。疾息のため衰へる 吸收率が敷傷に増照する。――のみならず、人體夥しき活性酵素(エンチーム)の存在により榮養 勢力で勃興した生物ペーフェ菌劑を服用すると、歐洲の大醫等により發見され。燎原の火の如き **商具に値する機重の増加等々の治療解釋をとるに**



各種の菜養剤。

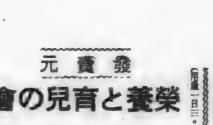
なく。画色音白にて痩せ衰べる小見中には、恐るべき潜伏結核と認むべきものが多数である。――之等の成弱見には、いかに要養素を興へても、之を消化、吸收する胃肠の機能活して、盛んに細胞の更生、新陳代謝を行ふから、果然、榮養吸收率は数倍に増强し、加ふるに、所かもと」組織中に含有せる。貴重なる小兒致育、體重増加の作用强きリデン、とスチャン、ヴィクミン等により、急激なる體重の増加、血色の可良を来し、學堂にありては學業にいそしむに至る。 森に

不清化便を健康便となす。本乳と同様にひき上げ、中乳、ミルクの築養質を、母乳と同様にひき上げ、 人工榮養兒の哺育上



とれは西班牙の大器ア る陽管内毒素を驅逐する ルペ

のみでなく、陽筋肉に活力を與へて便通を促し、防腐殺調作用によつて腸内の有害細菌を殺菌する 要する。 教せられて、全身を衰弱せしめ、早老、老妻を助 内容物が腰鮮して霉素が發生し、これが種内に吸 内容物が腰詳して霉素が發生し、これが種内に吸 然るにヘーフェ菌劑「わかもと」を服用すると の言である。 れは腸内に發生す 人間は何故







店理代外海

客の保健薬として内科腎師が推薦する所以である。――萱し中年期後の疲勞、血壓亢進症、老養も。――萱し中年期後の疲勞、血壓亢進症、老養と相待ちて五十歳の者は四十歳。四十歳の者は三

且つ本劑の特性たる=細胞再生作用=により病義便の停滞残留を防止するから毒素發生の餘地なく.

細胞の新陳代謝を旺盛ならしめるから、整腸作用

青・原化・津天・ンビルハ・林吉・春長・天春・連犬 ンショラニマモンゴイサモ港書・東京モロ護海上モ島 ニドシ・ヤパラス・ヤビタバ・タッカルカ・ルーポガ ルトヤシ·指桑·青紐·敦倫·賞孟·ンルボルメ・マ 三〇日

際內門大園公芝市京東 ●五六二二・八三三 芝居 電 昔○○七一京 直 度○巻浪

生地から自白くお肌を整へる

カタログ衛星

お嬢ちゃんも

引所一般取引員御申越次第營業案内間である。

ネタの

元章表 計合資合業製トクレムエ むじに西点に月極資表

3

スッキリと滑らかなお肌美です

一有利産業の騎士の馬前、何者か其 第に其力を大ならしめんごしつ。 第に其力を大ならしめんごしつ。 の際に於ける優良商品、 の際に於ける優良商品、 の際に於ける優良商品、

国産ダイヤモンド印

功を讃へて此の金字塔を建つる。る我國産業界のナンバー・ワンのされば此處に産業立國策に精進す

投社年萬

●目下編當り附大賽出し中

赤

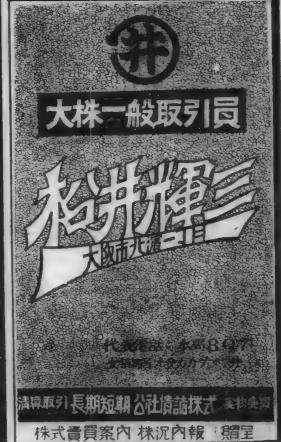
宣霸傳王



携帶至便、旅行用家庭用る其他衛生家及接客業者用では料整用、理髪師用、理髪師用、 構造堅牢體裁優美、浸出發散の憂なし 三一寸)七十五銭 小(第二十六分)七十銭 其他四十二 編 振青大阪五一九八 家庭用ニ適ス。乞御愛用 銀行會社員用、鍼灸マ

別社は 宮士宣傳號

京城黃金町 台北本町 京城黃金町 石米 商 河東 前 東京銀座五 大阪京島大橋北崎 東 前 店



寒價 四日分五十銭●九日分一瓢●二十日分二副●三十合地有名豪店にあり品切の節は直接本舗へ御託文下さい 大阪市四ヶ橋 育ての親 製造び下さい **参見の経済と健康の為に** 全に保つて用ります 良質の生乳が持つ豊な職長分を完 第十連釋和 \ 製所造製乳煉田新

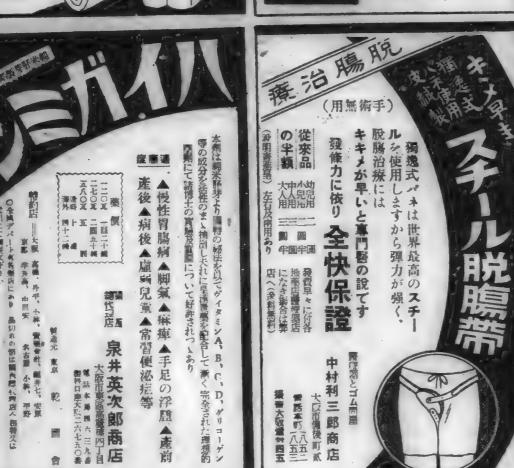












与 秋 全日本到る處大熱讃し 仁丹は健康確立の 滿洲容器 赤の小粒卅銭包に添附 絕好活用季



ノけ下し

帰あるべき湯

1000 I

叛軍海關を占領

在留民は露領に引揚

は動物、独植物に配ては含素な物であるが勝子アスに就て入つたのであるが勝子アスに就て

壁を好がして修織したら、の思慮のやうに陰氣臭いの

列車に妨害

東に済州県御嗣を武

市中を掠

昨日照風

瓜生司法主任語る

防軍繁素組合臨時に組合無数の危機

日動車營業組合總會

し組合規約で決議無効

上大戦ジャンクにて鳴い際に即つ

故國へ凱旋の 白衣の勇士

昨日照國丸で出發

関を通じ交渉中、ソ戦軍滅は居住民保護に関じ助力を奥へつ、あり、その他の護路軍に於には内轄人百五十名居り総人十名は線戦人である、否認邦人の絞助に関してはソ聯軍部及以て連絡をさり捜獄中、誅縄の狀況は特明せざるも蝦薬館及びわが特易機関は無事なる標準可含部費表=護路軍の兵變により二十七十來海拉福滿洲里間の通信性絶したとの報に軍事計会部費表=護路軍の兵變により二十七十來海拉福滿洲里間の通信性絶したとの報に軍

ソ聯官憲居住民保護に助力

島捜査隊以下御殿討伐隊一行は一

が搬入の影騒なっため午後八時沿

現に端ぐ組合員の質別は増加し ない。組合あるがため却つて不 は、組合あるがため却つて不 は、組合の場際をの補用題が の兵變は

世 震・人は一名の震い悪にれた。 ・ 一部な残ら一部な非常ら帰来はれた。 ・ 一名の震い悪にいた。 ・ 一名の震い、 ・ 一名のに、 ・ 一。 ・ 一。 ・ 一名のに、 ・ 一名のに、 ・ 一名のに、 ・ 一。 ・ 一。 ・ 一。 ・ 一。 ・ 一。

絕對多數で

解散を決議

事實上解散

貴は全部帰郷されば、大部分野難した模様

重人タクマコフは射殺された

因は旅長の

供を連れて -を飲み歩く

實は無一文の出獄者

世界では、 は、正型は、中型では、 は、正型は、上型が形ない。 は、正型は、上型では、上型では、上型であるがは、 であるがは、 でもの差別はでからやは、 でものをがあるとである。 にからやは、 でものをであるがは、 でものをであるがは、 でものをであるでは、 でものをであるでは、 でものをであるでは、 でものでは、 でものでは、 でものでは、 でものでは、 でものでは、 であるでは、 でものでは、 であるでは、 であるでは、 であるでは、 であるでは、 であるでは、 であるでは、 であるでものでは、 であるでは、 でものでは、 であるでは、 でもので、 でものでは、 でもので、 でものでは、 でもので、 でものでは、 でものでは、

るるがその結果過級市食路に解決を前八時より同様を経に続てなたる非難あり、非常局も全更な 一中の運動會に機能とたかに関し各方配より終一中場校では髪る十月に機能とたかに関し各方配より終一寸情別取られてられるリー

横槍入る

市表彰内規に

一中の運動會

一大曜講座 敷島町南端橋科 版大 侵 良

店商豐辻

無線は近かした現代でも治療に を動物に変かした現代でも治療が で、場所や時を設定する で、場所や時を設定する で、場所や時を設定する で、場所や時を設定する で、場所で、場所や時を設定すと で、場所で、場所や時を設定すと で、場所では、場所では、 で、場所では、 のが、 をでする。 をして、 では、 では、 のでは、 ので

最等ピルデイング 大連ナニワ町(イワキ)

反軍が完全に

は親人級四百名あり遺儀で完全の日名あり縁駆の場合は在常親人は日地にでして、なは同地に

痢が激増

附屬地の傳染病患者

じて特に赤刺馬者が衛塔ながらた

ラで安心

見合せる事にした

行機で哈市を出發

市街を占領

二十七日午後八時に

経道情報を綜合するに二十七十帳だ。 【ハルビン特集二十八日夏】 略た

十三〇五〇赤州

目張紙

借九三四五電

大蛇な織つてゐるが

障子紙

招 茂 洋 紙

シーが現はれた。シーが現はれた。

続婦人子供服 電気手ブ

外套、厚値材マント婦人ケープを観線小供オーバ、組サージューラ、學生

生徒募集縣交易的人 (三三河屋食料雑貨店 (高橋山宗教質元 が10mg ab 映画的

酒渍 着フルーツアツソーテット 日本各地名産 五五三〇 五〇八〇 0〇〇〇

任に不平 蘇炳文も地位に不安

での電響 服者さらて取締の会談を は 『東京二十八日登』東京互新記録 は古く東京本歌観地事の会談を はされた大神田、高橋の展代議 は古く東京本歌観地事の指置。 二十八日正午宮本歌観地事の指置。 での電響 服者 取の八田氏は建定通り

八田氏も收容

最新

產博債權者會

青金な開き影楽をますることとな 時から振覧書内選風間に放て修樹

進 ロカ 次御 早 グタ 第込

村木清月

各流弓具店

がは同時類に参言の主なる能が は質出点人場がの三萬二千個を整 は質出点人場がの三萬二千個を整 は質出点人場がの三萬二千個を整 は質出点人場がの三萬二千個を整 開始の書屋特作

陸海軍省御用宮 內 省御用

鐵壽屋商店

△静浦町、同見晴盛、香月盛、小波町、 清見町、 選定御随意

日本地一周割百坪内外 全土地一周割百坪内外 全土地一周割百坪内外 大連、外土地舎社 市内若松町五番地 市内若松町五番地

生活をなかん

身の上の寡親切に判断す 豫當 見龍子

家棚 運命鑑定

第一加工場第二加工場

为 大阪府下東成區猪飼野町 为 大阪府下東成區 片江町

盤成田商店

ロイド各種加工品製作ルロイド板各種 在庫豐富

セセルル

大阪市西區新町南通三丁月二四

問結二一八一九番

安富

三〇九〇

但馬町の

令 鈴木京流 服店

真の掘出もの澤川あります

掘出もの澤山あります是非ヒヤカシ旁を御來店や 今が異な物価値の最後で思います、弊店は此の最低價品を東に半額他店がまね出來ない高級品の大見切他店がまね出來ない高級品の大見切

(多數着荷仕候) 於弊店

日より五日ま

賣

7

沙村 日 消箭 (日曜木)

勞働者診療所長

であってリアは歌か終る。康振された。

んであるこさは勝つてき

に悪くはないかさ思ふの」

「私、行ってもよいですが、こうはやはりたえ子さんが行くべきさはやはりたえ子さんが行くべきさ

ンギンオラブ

◆午前六時 ラヂオ機球 ◆午後七時 ニユース ▲諸曲「弘」(梅若派)ワキ岩村優 底、ツレ野村栗六郎、地岩村優 底、ツレ野村栗六郎、地岩村優 底、ツレ野村栗六郎、地岩村優 高、同山上太主 的

整學博士 山田壽一先生曰く

醫學博士 西鎌一郎先生曰く 劑進增壯强血補

吉京東前

考したつた。また軽水もたえ子の自経のでしてつけてやりたいと思ってゐるの

本劑は花柳病豫防としても共の効力は絕對

連りの人は

体質改善 0

食慾進む 夏まけを恢復し 夏まけを恢復し 原病質 一般貪 心症等の体質改 一般貪 一般貪

二町传道版大 店商吉友澤藤 社會式株

B-63

見

れな お使 かっ れまで 3 おた な H d お は

製創所究研品粧化谷桃

粉白煉。固。顏美色明 (Max)水颜美色明

九州帝大皮膚泌尿科教室

も驚 あまり よ 給 村 3 门

(八)

(421)

野想多潮

網類になったさ云ふしらせがわり

一と 差支なし 活動の源泉(不寿子) コグキョア 草 1ア 1ルゼルヤナドン味 「中方月分 三二〇 「中方月分 三二〇 「中方月分 三二〇 「中方月分 三二〇 「中方月分 三二〇

な

お喜い

ます

は

、支那政府が満洲面の存在を前直接 交渉を 受諾する あるを示す場合にの み満洲 問題に 闘する

我政府當局の方針

けふ南京で滯りなぐ終る

が時節柄一脈の淋しさの漂ふのは見逃し得なかつ・
出離郷公殿を勝事で日支製人シャンパンル扱いて日支親善の前途を 竹麻熱事館。田代、北隣陸軍軍武能、関を派と繋が渡、野の滅に繋が殿軍を極めた、この日有事なく終了した、この日支那側は我建領軍

『兩國間の理解を增進』 互ひに挨拶を交換

て林首席は左の如う答

の國を承認せば

鮑駐日全權一行

の狡猾な意圖 日本側も慎重を持す日本を引廻して局面の展開策

へ我問題が本調子さなるわけであ は完了するから今後はいより、輸 しなに高級で二十四日シー・シー 韓復樂軍 龍日を占領

| 芝罘二十七日費| 軽変無軍は今や破俗の繋びを見て御珍年軍を脱りであり、その一部は龍日を連らついより、その一部は龍日を連らであり、その一部は龍日を

十八日新缶挟拶のため大連各中徳二氏(関東北荷二課長)

有吉公使の風書採呈式、機器は •

興味を共

初の駐目使都たる鮑観が氏に失人。多数が出近へて賑やかな上に初の駐目使都たる鮑観が氏に失人。多数が出近へて賑やかな上に、関西特電ニ十八日獲別浦州國最、閘門展市長、窓兵隊長その他

官民に送られて東上

門司に到着

些の皮肉なきを可さす。 でく。 いてみやうさ、思ふてるたがしなながものだから、いつか、降 「お父さんが、満洲の方へ行つさ

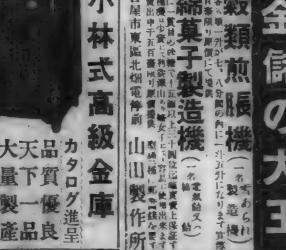
八年度の満鰻の所要資金

既に事實上の承認

路都外交界の觀測

ちずの他力本願。 ちずの他力本願。

東山の海女子にて- 容易に使用出来ます 工面側以上三十門位巡邏實實上保証を (一名編 6) の内に一斗五計になりまで宣传(一名) 造機()



國際 中野正剛氏の講演 洲 問

「交々渉に移る

は、上東の扉の像を、売ひながら て、道木が、云つた。一人の長 いまる人、概さんがあるかれ」

層をなるべく上へ上げてし

に腐心

壓迫問題

動めてなる

·特約版黃店

⑥天狗式モミガラ竈

大募集

フィケートを持つて出版した答案

それは、いつか、話しく、

其他各種

天狗商會總本店

農家の利益を増大する

從水通り扱ふ 廿四日迄の船

るさいふのでは酸じていかね、沸ればが終いたりをうだつたら感じていたのでは酸です。



滿蒙の戰慄四

选 枝 头 朗 書

がかい、際に出て行つた

| 大き号 電話東六二 | 中春電野のでも 五一 石 一春 | 東電省 | 拂下品 | 東電省 | 拂下品 | 東電省 | 排下品 | 東電省 | 排下品 | 東電省 | 排下品 | 東電省 | 排下品 | 東電省 | | 東電省 | |

朝 日 製 薬 所



日

帰岡に満洲の經濟事骸は来よ

り浦洲興における日本の地位

清鏡が撮影したフイルムを利用し新に外務省情報部で殴いれのいが多かつたのに能み今度職監護を関が浦洲囲観察になるのが、

世界の檜舞臺へ

霽府の我全權都に送つて

銀幕で滿洲國紹介

チベル以西の列車は不通さなつ。 継續があるが、これ又電線が睨さ

生命安否令の虚一振が明である下に運転されてゐる在龍内外人の下に運転されてゐる在龍内外人の 魔さなつたので同地の内戦人居領 展示チャル二十七日費 大部隊の 包圍さる 邦人避難

活動を中止

地方に繋進されてからの後等は 以来、他の剛誠も活動を中止した長衛鹿が水岩爆機において敗れ熱 の損害をうけ四里も繋進せられてはげしかりとが、常の職品海、宮 ろの長勝軍ほりが熔離部隊に多大はげしかりとが、常の職品海、宮 ろの長勝軍ほりが熔離部隊に多大はげしかりとが、常の職品海、宮 ろの長勝軍ほりが熔離部隊に多大はげしかりという。 もの、如く、殊の出来たこさな省長初め一周ら暮れる間違りこれが一念すべき目を心から観耀するこさ十八日前後を期 かの感があつて、吉椒電攝立を祀 討伐されて勢力なし

能配院金の利子記 念よ一日から

間西村海塞博士に売率されて富士・選出十一時國務院を誘れ郷國務建 ◆普通貯金管は二十八日午前十時大線製帳廳 - 副後続政に武鵬し続政夫人に記念 に新館利子を富士屋兼館に休めた學家屋部の - 測像純政に武鵬と続政夫人に記念 に新館利子を一十七日を新京に指き版の多れる | 岸版館を出費十時実統政府に赴き て振廃したな

名案が浮ばぬ 定期船入港時間

腹蹠膿支店長は本社螺さ打合せ中 に變更したるに酸白からする接給・かって、一般なり、一般なり、一般なり、一般など、一般などの一般なり、一般など、一般など、一般など、一般など、一般など、一般など、一般など、 ムの變更さ共に強て早朝に十月一日より漸級のダ まだ確定せず研究中

語を認め無駄さなつ

てゐる権野氏は

梅野副組合長談

舢舨に潜伏中の

廉順北海岸に出設した演賊接近は

悪遺使節から謝電

頭目は闇に紛れ逃亡

父町八四

番丁地

虎

雄

名を逮捕

由に上陸され、城五名は巧に我警戒によって職職なる警戒中双島灣西によって職職なる警戒中双島灣西 二十七日新京入りなどた極重便の と陳軍無機監信を通じ返権に向るべく命令とお 物報申も上ぐ 簡別の自然配を謝し合せて安着の 関の自然配を謝し合せて安着の に称くな

大連市立教教学校教修科第十七回 實業廳校修了式

に着子島時記極重中の長い地に 一般に逃亡家族のため宗教を 変見一般に逃亡家族のため宗教を 変見一般に逃亡家族のため宗教を 変見一般に逃亡家族のため宗教を 変更二般に逃亡家族のため宗教を **沖湖**(午前九時四十五分 年後二時四十五分 西の風 略一時要 大利ないる

戎克を捜査

8155

すること三十転回に及び个回水響に置りてはハルビンを始め満れ茶地の機械に後事し満州関戦から多大の機能を発し実在を分れず江上を織立観点に解注回ならて松花清波神の財化院はもの人指原茶地に終て反政時間は底に繋 しては我が陳軍部隊と共同作戦し出さしてその江上輪送を接触し入消州関家軍が叛共能戦の機能する同じ延長院に就百選に取る水域に満賦してぬれるのでその航鞅連載は進業すると彼に一貫除選に難したのである。理隊は十月上旬吳軍灣に動設することもです。 原則 リリリアライス

さいなつた、同院は出航以来松花江本淑は然論ハルビンより上流第二松花のハルビンを根操地さして松花江方面に於て活動しついわつた阿都海軍中位の

過過隊

日ハ

賊居直つて

(=)

滿

新京の井本運送店で

権大津方面の傳染経

て射殺

線路方を表彰

窓にあつた支店と

係は低く語る

大丈夫だ

リース 本舗

ある【新京電話】

が大事

八力車夫を志願 園藝果實調查 菜高等閩鹹學校教授三木聚治氏

て来速したが氏は謎る 本の他の果實類は大して見込みがないさ考へられる然しまだ見 がないさ考へられる然しまだ見 がないさ考へられる然しまだ見 がないさ考へられる然しまだ見 がないさ考へられる然しまだ見 がないさ考へられる然しまだ見 がないさが、内地から移植するものは 先づなからう、満洲の果實は内 地のものに比べて色澤さか大き ささか云ふものは劣つてぬてし その品質に於いては優秀なもの である関圏、素質の栽培法等に執 である関圏、素質の栽培法等に である関係である。

圖々しく飲む

出来なくなり城中無一文で市内西 日午後九時ごろ鴻海が歩れて我慢 大学といふアル中男、まる二十六 動まして果れ」さ先づ安給を安小 ■五十銭持つてゐるからそれだけ でいるようなはない。

十七日午前一時ごろまでグウ ル七本をペロリとでげー



佐藤久三郎 醫院博士





内科專門 櫻井内科醫院

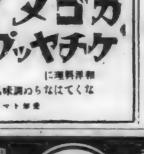
南滿洲鐵道株式會社

分長春行は大連發十六時三十分長春著翌朝八命名致します。命名致します。一及第一二列車は何れも始發驛を九時發車約

轉時間を四十分短縮致します列車は何れも始發驛を九時發車終

秩父宫殿下

『東京二十八日奏』 配子書では宝 る五月九日駆艦大學館立七十五年 玄熊縣行に蘇り新伊を開かせられ 式熊縣行に蘇り新伊を開かせられ 議就高確能治耶納氏は同夜收眠の 氏が飲れるのを見す 腰中に対して財産が大きな、 ・ 「東京世八日貴」東京定野機・ ・ では、 ・ です。 です。 ・ です。 ・ です。 ・ です。 ・ です。 ・ です。 ・ です。 大神田氏留置





果行につき秋父宮殿下御差遺の旨 果行につき秋父宮殿下御差遺の旨 體面より命

邦人が人

無くなつてゆくので、人力軍夫に 身か難して自活の推を招かんもの き誰可を顕出たものであるが、側 と誰可を顕出たものであるが、側 以て見返ってぬた

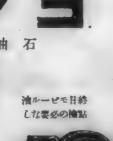








郵貯利子の 引下げ



庫在力富 馬各

新京で學童使節活躍

執政夫人に贈る

近く檢便を





發最高級口—

解除する

横

ル型籾摺機

けふ臨時總會を開く

富豐庫在

松金値上間配も有事無事に乗り去 て選に無記でる」 「おきになりか」 概念はよりの選問数化から選にタクシー 概念はこの選問があるから数点の場上、一部役員さ大タク伊藤宏 さの感情熱化から遂にタクシー 組合はこの輝時捜査の決勝によつ解し、一部後氏さ大タク佛織常 てゐるから紛糾に紛糾か乗れる同勝上、一部後氏さ大タク佛織常 てゐるから紛糾に紛糾か乗れる同勝に養成し 常來組合内部は紛糾か織け 不法極る總會 のさ見られてる

コレラ 下火で 殴って終った。 原仕郷の時ゆり起 大連藩に突き出された コレラ 下火で 殴って終った。 原仕郷の時ゆり起これ

長女清香(十二歳)依 本単六月初旬養祠天連鹽院小兒科に入院教亡まさたが即を肩名列 明が料に移轉機力の恢復を存まる「十五言大子族の結果散棲その他に何等異狀なく中僚党組両出のみにて標為至極良好を刊、月四他に海襲状なく中僚党組両出のみにて極為至極良好を刊、月四地に海峡の海峡で、中間野科に移動機力の恢復を存まる。 下月振りに追随動とまた北田町 社会の を目振りに連随動を表とれた日本で、一大子族の結果散棲その を目振りに連随動をよた北田町 社会の を目振りに連随動をはたませた。 では、大学校の結果散棲その では、大学校の結果散棲その では、大学校の結果を表現 では、大学校の結果を表現 では、大学校の結果を表現 では、大学校の にある。 では、大学校の においる。 では、大学校の にかいる。 では、大学校の には、大学校の には、 謹

輕油發動機在庫豐富

吉田

意 意 語 三 C 本 部

特約店募集

宫內省柳用雄 罚田養治林完會加

新

0

或







東京市城東區砂町龜高

神名本

京 111 名

日

橋 屆

小網町

西區則武町新堀町

スペシアル八氣 笛車

最 新 優 (ホヰールベース128吋) 秀

を伴ひ十二分の御満足を興へます し他車に求め得ざる無影と榮譽と し共作動の好調子は優越感を光た 更なる翻載は高尚なる趣味に合数 在パツカード車の有する凡ての材 作動迅速且强力にして操縦の易自 及耳瞳の堅牢體践新式にして低床 ード車中の優秀車に関しフレーム

車

日本總代理店

三和自動車株式會社

大阪出張所 大阪市北里堂島中一ノ五三 取扱販賣店 大速市山縣通六一五 三菱商事株式會社大速支店



路袖看瓦防井 餘本 阿堺亚裔本目市京東



古 出 工 工 佐 宫 I I.

II

工



0 の上に配念すべく生命保险界無初の幼兒保険を日本画並に友朋教表されたるは永遠に記念すべき事なり於。是、我社ら之を社業のである。として世界東上一大副期的要輔にして世界を領に設けて満洲領承認は世界東上一大副期的要輔にして世界を領に設けて 加入が出來ます掛金は値少で一日八岐の節約を二十ケ年心脈けた。その「ちゃ」という。 長を願ひ成功を祈らぬ者はありますまい新らした思いから小供いています。 関たる湯洲頃に於て賣出を開始したものなり親として小侠の成え、 またらさ ないしき ちじ 國民 常磐の小供







東京市

(四)

デーが出來ます。旅行には是非なと、すばらしいチョコレートサン

にかけ下喉べ

てならぬものです



川上に悪ばれた『わかると あんものと万全を期して富 の書を記載を作

を断念せねばならね事は、縁に遺憾の係みで上に報道されし如く茲に本年度の富士飛行光に報道されし如く茲に本年度の富士飛行天候に惠れず、展展液に値されて、

課けなき仕帳に存じます。頻賞金の壹百五十圓世

七

榮養と育見の會事業部

本協會は最に要明せし裁督に基を焦々八月十九日午前九時費永山頂より富士河口に向ひ 後の望州を持ちたるも常日の属。南馬・遊は実に滑走に通すに至らず新くて将機すること辛日 午前上町山 中腹に選し密 重の明る 4を得ちたるも常 日は 途に英 時 機を帯す、更に明日団所に於て飛行ながけてんとせしも 時 恰も山ろく 一帶は雷 雲に載され着 機を 日 調するを 得ざるに 歪り巴むなく行すべく第一回 の情定を試みたるも常 象 英 他の 瞬 係 上 雌 陸するに至らず彼つて 観で第三回

なるは、「美養と青兒の會が、この事業の後現者として好談的に一般に同つて複な時間の物質を最後し、その多数の歴

間のオリンピフト競技中に加へられんとするの状勢にあるを以て今後の

育長陸軍中府 井

£

六

で、普通栄養剤による一日値か三瓦か五瓦の恢復に、普通栄養剤による一日値か三瓦か五瓦の恢復に、普通栄養剤による一日値か三瓦か五瓦の恢復に、普通栄養剤による一日値か三瓦か五瓦 陳病質、其他の疾患を問は

吸收率が數倍に增强する。――のみならず、人體夥しき活性酵素(エンチーム)の存在により榮養勢力で勃興した生物へーフェ崩劑を服用すると、歐洲の大賢等により發見され、燎原の火の如き 至るは、常に内科器の遭遇する處である。 を組織するプラスマに賦活し。疾患のため衰へる 熱、安眠、疲勞の減少、一ケ月一貫匁、二貫匁のり、諸種の慢性病衰弱者が食慾の急進。自然の下 が調代表のヘーフェ菌劑「わかもと」の服用によ 5、當然、衰弱も疾患も同時に治癒する。――われたを覚眠し、その訓練代謝を活潑ならしめるか



各種の榮養劑、又は滋養 へる小兒中には、恐るべき潜伏結核と認むべきも のが多数である。――之等の處弱兒には、いかに 榮養素を與へても、之を消化、吸收する胃腸の機 が変へてわざから、みな榮養物が無駄になつて 能が衰へてわざから、みな榮養物が無駄になつて 形が衰へてわざから、みな榮養物が無駄になつて があに之に、ヘーフェ菌劑「わかもと」を投奥 がるに之に、ヘーフェ菌劑「わかもと」を投奥 がるに之に、ヘーフェ菌劑「わかもと」を投奥 がるに之に、ヘーフェ菌劑「わかもと」を投奥 があい、 があい、 があい、 があい、 が表して、 である。 「わかもと」担機中に含有せる、貴重なる小兒發育、糧産増加の作用温きリデン、ヒスチャン、ヴィクミン等により、急激なる慢重の増加、血色の可 イクミン等により、急激なる慢重の増加、血色の可 も、果然、榮養吸收率は整葉にいそしむに至る。 良を來し、學堂にありては學業にいそしむに至る。 人工 笑 養 兄 の 哺 育 上 や乳、ミルクの荣養料中に「わかもと」を添加す



これは西班牙の大雪ブルペ 「ヘーフェ 繭は疲労原因た

收せられて、全身を衰弱せしめ、早老、老衰を助 内容物が嚴鮮して霉素を發生し、これが優内に吸 棚繭が繁殖して陽内容物を腐敗せしめ、腐敗した 長する。 ■胞の新陳代謝を旺盛ならしめるから、整陽作用且つ本劑の特性たる=細胞再生作用=により病衰 便の停滯残留を防止するから難素發生の餘地なく のみでなく、陽筋肉に活力を興へて便通を促しい 防腐殺歯作用によつて腸内の有害細菌を殺繭する然るにヘーフェ菌劑「わかもと」を服用すると ・カクリナ博士の言である。 人間は何数



三〇日量



者の保健薬として内科器師が推薦する所以である。――登し中年期後の疲勞、血脈亢進症:老養・農と其の活動力と精力を取り戻す事は當然であと相待ちて五十歳の者は四十歳、四十歳の者は三

青・京北・津天・ンビルハ・林吉・春艮・天春・連大 ンシ・ラニマ・ンゴイサ・港番・東廣・口漢病上・島 Aトヤシの指導・青紐・製造・賃置・ンルボルメ・マ

原內門大國公芝市京東 着五六二二・八三三 芝 新 電

雪のの七一京、東 産の普級

圓六十錢



空地から色白くお肌を整へる

大阪北濱一丁目 物公子師子命學士侯 御取扱可致

電話本局(長)

お嬢ちゃんも

株式羅針報

引所一般取引員
神世経大第替業集内共に御贈呈可申上候

元音表 動像資合業製トワレムエ 市七七時五二層個資格

(內北濱堺筋西入南側)

電話本局

長680番 5680番 5681番 5682番 5683番 5684番 5615番

大阪市東區北濱二丁目

スッキリと滑らかなお肌美です

कं

樣

5

日

産業界の金字は

大日本自傳車株式會社大日本自傳車株式會社 日本 海原標底五大阪京島大橋北流東京標底市 高 店 大阪京島大橋北流東京標底市 高 石 本 町

(付護保任實)

神經痛リュウマチ患者ふ注 病氣はやはり正確な醫者の調劑した薬でないと治らぬあらゆる薬や療法にて効なき方はぜひ一度試して見よ

± ± 一の折紙付!! 宣霸傳王 開社は富士宣傳統









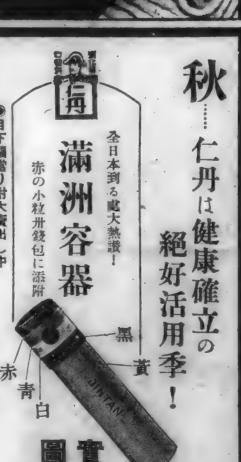








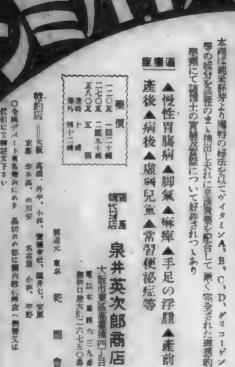
极社年萬











中国半国 中村利三郎商店 報路本町



電話 西一九九〇番 帰あるべき歳 毛小き方 本 茂

河合映畵を

元倉橋政大商店

優秀なる効果を收む痛、冷挫等に應用し 痛、冷挫等に應用し

店商衛兵長田武設 店 商 義 野 盟談 社 會 名 含 巴 二 (可修道區東市民大)

尤进署

順を聞いて、五十鈴に登録する 小松こはごんな好か?

総するこさになった

CURTOUS

政

胃腸

無料治療

鳴戸の活躍

大小の御宴會(百 食が推進の状

州あるべきは

額 名 計會式檢品製孔本目大

三 十名 滿堂 公 滿洲自動車學校 手養成無洲國政府へ派遣確實 新天地に活躍せよ 大連市北大山通十四番地

生誕 のシホ・ーエフカ

《金岡知名拠店にあり》

総ゆる金屬作業を



家の達私た出りカツボに機の星

生誕日八十二

伊慰町•吉野町角•TEL4349

廣告部電話四四九一番 ぼ

名物東だんごをおあがり下さい

播 至 自 午午 後前 八八 時時

是崎宇和川鎮豪華院出身 京歌大槌で効無層疾難症數迎 高血壓、性病痔疾 場外、慢性胃腫

鍼灸術

口齒

列腔科

字和川派

みるい

特膜 半折ガスランプ (8)

家庭用及農家用ガスランプ

き きぬ小町 ミシン糸

丸岡糸店 割味 養極 連 鎖

同七二〇〇番

大連市深流町勢城町角 上等 手 柄

三府新流行 †1 [[]] スピーロー

上田太族

食道樂 鳴 戸

富心 橋通

報

歳々食欲増進の期となり 萩の花咲く凉しい季候 珍鳥料理

武者小路實駕原作。東坊城恭長監督 沖悦二・花井蘭子・伊澤二郎共演 禁耄碌い父性要な描いて親る者の紅滅た紋る 表的大傑作の映画化——。

鏡に連載されて自熱的好評な博じた楼形小平掃物帖――近來の快作さじて萬人片質の遠品・で一種第一流監督の列に入つたマキノ正博が目活入社の披露作品さじ完成したもので、原作は、

文藝春秋オール讀物號所載・野村胡堂原作・鏡形小でキノ正博・澤村國太郎日活入社第一回監督・ 樱井京子。松本千里。山本禮三郎。永井寬二郎共演物號所載。野村胡堂原作。錢形小平捕物帖の內郎 日活入社第一回監督。王演作品

滿蒙移民調査

輸組利子

東京株式 東京株式 新 12110 本第二回 本第二回 本第二回 本第二回 本第二回

第二回 音光

17110 17070 大新東新 5740 15010 15010 15010 15010 15010 15010 15010

神戸期米 前場寄前場引 限 引云 11号 限 引云 11号

船腹大拂底

歐洲向貨物旺盛

正隆新課

では御松脈柳縣の所管に課長に間庭氏

薄を銀高で

常市軟弱

廿七日開催

立 四二二二章 油 六一五百箱 油 六一五百箱 京和生産高ご子

五

思い切り



麻袋弱含み



東在二回にか…… 時より 要在二回にか…… 時より 製教王・明大出身・柔道四段 映書見るより面白い 胸のすくような芝居 海鐵三勇士 推覧は 海域三勇士 神域三勇士 神域三勇士 神域三勇士 神域三勇士 神域三勇士

廿二日,六日間

常丁子 登場 発 等 店・プエ子屋 ユルヤカに

替

学 銀 (本数)同電質(一國) 1 志海 超度同電質(同) セ 上海同電質(同) セ 上海同電質(同) セ 上海同電質(同) セ 上海同電質(同) セ

死の先驅車有城中の光調車有城中を発行が、大田車を大大十級を四十級

廖



滿洲移民と水稻作

母國の産業を脅威するか

七七七值 七七四 九九〇段

貸出勉强。保管確實

死の先編章 上海中 本類等 常 整座 結ぶ

公司演(十月限) ~ 18.00 ~ 1 哈爾濱士月晚一元00 1550

入院の應需

オリンピック ニュース 等報 報



正式の承認後に 蘇聯の東方政策

連賃は逐日ヂリ高 後任書記長 速かに詮衡する

管理課長な命ず

中 令朝買編簿の折柄銀 令朝買編簿の折柄銀 を呈して記稿は不申の不 を うでなくて さへ が同貨物には支那本土海側であるさいはれては支那向貨物には支那本土海側で
大道を
大道で開発な場面であった
本道で
大道油房にさつて
大道で
大道油房にさつて
大道地
大道地

天國に大機心中

第五回現送金

況

副本を携へ

パ氏きのム入京

日我」リットン報告一書副本た日本政府に王交する東大

吉田參與員に迎へられ

松岡全權を送る

海府會議を前に 大

來

治

を、二十版単にして七を言う。 本の特殊勢力これに及んだればこ 本の特殊勢力これに及んだればこ

が國は延期を要求

前に復帰せしむるは不可能開発の結論管子は、

口支直接交洗

支那に對日直接突然論が接頭した事である。情報に依るさ支那の囁ふる直接突後論は膝原外極時代に日本に提示せる五大項にたのは日本の滿洲國本認さ支那の名目的主権保持さは相反せる離開で到底解決出來ねものさ見たためであるが注目すべきは行命認せしめ最終的解決さしては結局日支直接突渉に委せんとの主旨に出たるものなる事ほど暗覚さなつた。行の如く直接突後

支那は聯盟に對する

森恪氏容態

所 一氏な見舞つた ・ 氏な見舞つた

決し之が康軍を可決した、

容職第でられて居るが鳩山、中橋 ケ所に安那領事館が暗た新設すら観査支炎さなり聴気を観費相常 會談に観事食職機関さして左記

訴願の結果を待つ

廿七日の聯盟總會本會議で

郭支那代表吼

・結果を利用

聯盟理事會

た日本蔣校が 自衛権での執れる 行動を自衛の行動と認め 得ぬが 右軍事行動に當つが 右軍事行動に當つ は日本に接助た乗へてかったが建画以後 で自然であったことを体記せ で自然であったことを体記せ で自然であったことを体記せ ではアローデル物軍の主張に依る の概念事書は本日突如除書され では多なに接助た乗へてある でものならんさ でものならんさ

群職受理決定

自力で國難挽回

聯盟も米佛も賴み得ず

友邦に期待するは

0

財力と人

材の援助

鮑全權聲明書を發表

ある、なほ十月中に東朝を降へられてるる 謝外交越長の接後に就いては運輸就政の使節さらて乗順いては運輸就政の使節さらて乗順で公電が開け、 エチオビア國外権で略同様の接過さする由

羅外交部長の聲明

佛が暴力を制するな望みたるも事實はは唯第三者の間助た依頼、聯盟が正道

復氏・行十二名は今郭入 | 京入りを貸すが八日費 | 満洲國初代紙日 | 少瀬・午前九時

が輸代表は左の壁明時費東上明朝間の東

接待準備を進めるに決定した

全權事務所

吉林獨立

省城の記念

萬平ホテル內

では、は余の最も欣しば、そ

さ遠べ暗に旋は馴欲を仄からた。

安な議事無く六時設

外子な今の自邸に経済中数目前から原源に深り市場氏は一週間前から原源に深り市 地方部營業豫算

特 満線地方都では二十七十部四縣及 を監解、決定を見たので二十八日 を監解、決定を見たので二十八日 を監解、決定を見たので二十八日 けい經理部に提出

鮑駐日代表

公使の待遇 分限委員は異に任命を見てる 文質高等分限委員會並に普通で、『東京二十八日教』官吏身分保 初顔合せ

文官分限委員



おいて帰氏の時代 演會な際にた

野氏の順手に接し具つ 前から早くら陸横

る大幅説神にこの論演会

聽衆超滿員の盛況 ◇・極東の動画を左右

する日満帰國民の奮迷之男力する日満帰國民の奮迷之男力 機からさ終二時間、程既に到って協力り、斯くて機意の長衛

一軒、日海經濟統制の影響なるの旅籍を集へる、氏は更に論録 際間の大文節をなら概念

の自由光級なる無端はそのまい。 へるが如く、論じまり論じ來ると へるが如く、論じまり論じ來ると

るや職衆は言々何々解師を突し

正改本根の款約

◆:締結は 必ずともな

現實

約款の大改正に當り、海外に廣く利用 保険金分割拂は御契約者自らの計畵に 度を併用して保険金の保護につき最上 ひ保險金分割拂・保險料の前納い兩制 されつゝあるインカム・ポリシーに傲 **恩給」の使命を果て譯であります** て御活用の範囲最も廣く、恰も「社會 の御便宜を聞ることに致しました 基く年金收入の永續を實現するものに

分割排の場合と同様、右前納分に對し だけ保険料も低廉となめ、几つ保険金 保險料の前納は年利四分の複利相當額

更に利差配當を御支拂致します 新約款股明書。營業案內 獨申解次第送品

三良の勢力强化か

の発動を携げることさなった。は二十七日地町の萬平ホテルに内に満州間全種地時事移所

日全権魍魎港には二十九日夜人京

蔣、張の合成力が廣東派を抑壓

後の今日は別敗お祭り願さはした最も能念すべき日である。

船津紡績代表

軍政最高會議に出席

は に 言及して在海邦人の 受悟を能し に 言及して在海邦人の 受悟を能し

我觀。國際政局

0

投資を兼る保険」として廣く各方面の 我社の新種養老保險が「貯蓄・信託・

行して御期待に副ひつゝあります 御賞讃を博し、この低金利時代に昨年 一回分五分、本年分二回一割配當を實

を經ました、此新約款の眞價は斯界の 更に御加入者第一主義に徹底するため 最高峰に座するものと信じます 今回約款に大改正を施し商工省の認可

丹湾の奉仕を期して居ります のみか獨特の健康増進施設と相俟つて 堅實なる會社、有利なる保險、寛大な ます、我社は完全にこれらを棄備する る約款は保險選擇上の三大要件であり

社會式株險保命生國帝

北滿に働く 現業員を訪ねてや 時ならぬ慰問使慰問

遠端で五百旗頭特派員

中、中川、石川三氏の の輸運搬養庫職會を購いた。 から総会前の順当で祝 その夜克山湿漉血のお暇さた の駅から上り組めた午 ◆

できせる 投機機内両大型とと様 できせる お機械内両大型とと様 てが近く見山に高な中の元清量機 ではこれ てが近く見山に高な中の元清量機

中国大佐に突虹熱を帯びた日本の中に先づ花旭氏が、欄いて情

を獨首相

實現に善處する 高田商議會頭就任談

日滿經濟統制の

司法官の採用

治外法權撤廢に付

二十八日の正年までの概覧人覧は 大連市役所ではまる二十二日から 大連市役所ではまる二十二日から

各地は九月廿九日、闢東州内は卅日本紙愛讀者に贈呈する第四回カレン

附新聞と共に配布致しますが、対解、対解、

は浦洲。

本日の新聞

と共に

継覽者

第四囘力

漸進的に撤廢されん

有権者

第二公

保合閉

要くて丈夫で安石炭と敷物でも 教高く焚付けて も

ひ簡易の はも出てず はも出てず

元造製

用は一ケ月の燃料養催に至用、家庭用、炊事薬用

店に主全 う特報簿 リ約市の

一、特に關東軍

指定大量註文の光榮に浴す

本品のみ

、商工省燃料展覽會で

拔群の成績で優良賞を受く

土木の調酔の任に儲つてゐる東京演録經濟調賣會の機能さらて交通

折下吉延氏來運

機械水雷の敷設さ無形水雷の登し選じつて居た、特四百は在原

は同國権軍の要路に就く確定による担係な機得したので帰

大豆糠落

保合關

赤字公債憂ふ

社

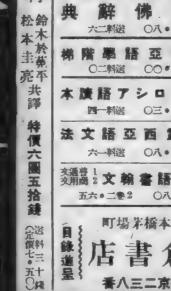
說

内以行于五 才6世は**集中**

るに及ばず

之れが當然

學校聯購八杉貞利 んで完璧を期した日本が有する唯の機威三氏が協力六星霜を関しずの度を加よ。將に驚語研究の緊急 書です。事生な組織の下に短いると漢字な知識の下に短いると漢字なる。 特 子を併用し然も重要語になる假名順排列に過ぎの 松鈴 共譯 有平



HH

價

用の新鮮

最も日本的中等學生の中 良師・父兄古

四

千

常とくなっ

九第

その他の乗物などの

それには光づ近れ続い際は

のごさに揮撃曲で垢か流の滞しまけれたま、破く吹つておかず汚れ

日

麗にして着てゐるには、

て着てゐるには…………

服界

の寵兒

ピロー

冬の僅かの間に

舞踊

北村勘奈津さん

はいづれし数に生み出したもので 心をして出来上つたのがあの一階する自分の解除を解しずいて来るので 十齢目の間ずつかりとめ切った中での実験な絶縁しずいて来るので 十齢目の間ずつかりとめ切った中での実験を検討しまって、お た「庶人お吉」の総附けには既分

この前隣屋を対すの「子守」を続

東さんの後かつけて見たり、そこれなの「母心」を知る事が先づ一本なの「母心」を知る事が先づ一

所 込 申

早稻田大學出版

りも先づ自分がその中の人物にない。ですから「階人お吉」の人物にないたりも先づ自分がその中の人物にないませんがにないませんがにないます。 りもた形を持つた整備では、際よませうが、殊に葬職さいふはつき

人の精戦に左右されるのでございのつくほどのものは何よりもその に母心のあふれた母だったと自食

りなだなある思い はい気持になり、 す。でれてゐる

不自由が利かないに強見が利かない

電氣工學豫備講義

は続り大したものさ考へられてるない様ですが、知らの間に直ですが、知らの間に直 又一定の期間が過ぎれば又縁み出 大きい 虫劇になって行

20 E

家庭

年老いて盲目にならぬ

□ ご聴は年老て質目になり まで純繊か及ぼしますか? 度だと失明する事あり 遺傳性は女親に强く、 生しませんか

す、成績が駆がらの原因を作りま

いのです。

0

母親の近眼は遺傳し、

となってはあるが、何さまた飛んでもなく揺棄的な言葉から成り立つてゐるが、第一條は特學師見地に立脚して対から成り立つてゐるが、第一條は特學師見地に立脚して対して対して対して対して対して対して対して対して対

ではないか、第二様「女性細説に基く社會修練院を指摘

が使命を完うせしむるため教育の個人的社會的関係を高むること 「美な協調の気なあぐる機勢力せしむること」第四條「女性の本て先に終訴

からいたのは「社會をして女子教育を態度は影に職業の重要性を認めさせるが法をたづれたもので、これは「株然健康に考へられるべき問題である。 まりこれは社會をして好子根然健康に考へられるべき問題である。

會第二國大會が朦朧された。この食器に放て最も世人

精神能に経験を

なりかいつてたれば最子とみますなりから、とむ様であれば早く手質を施すことです、次に日中をいつも、機能に確を保存しない様にすることです、単道の食物でも即に置れ 寝る前 には必ず口な激 を構つたのち、殊に夜

つてゐてら決

をでも差支へありませんが粉は上質を をつけて下さい、脚端は粉でも嫁れて他があるのではの表館、 を関係するのでよくありませんが粉は上質を を関係するのでよくありませんが粉は上質を を関係するのでよくありませんが粉は上質を を関係するのでよくありませんが粉は上質を を関係するのでよくありません 一 さなり大へん有効です次に妨見に りなり大へん有効です次に妨見に りなり大へん有効です次に妨見に りが差えましたら視聴し りょうちはガーオ

ケ カ五風の鳴さに がれた部分だけん す、そもて軽調に つけたのちこれで が成れます、 がれた部分だけん

に手なかけまする

加子の潰方

新興からし

古い

フェルト

草履で

學で中學から 部に記念品を贈呈する 問を完全に修めるとが出 過ぎた。 日の活社會に處して落伍 新知識を有せざる者は今 なるとは既に定評 なるものは早稲田大學の 此要望に最も適切 大學迄の へあれば獨 がある

大早稻田

の便宜の母にする

永淵氏使用の時間表

は「【無順】市民會院事會は二十れ

今後正義のため盡す

正義團に歸順す

満洲青年聯盟は 近く解體す

十月二日臨時會議で

英露漢字新聞を

全満的に統一す

邦字新聞通信も統制

奉天大阪間を 紀時間で往復

郷衆會場に溢れ

總で盛會だつた

成人及びその引を林樹に一般立法定心教表されたり数立法定心教表されたり数立法に心教表されたりで数の重なる

正欵の主なる條項

浜説近の島田警部=辞任談

中央銀行金庫か 目圖城を明渡せ と脅迫し襲撃し来つたが

激戦の後撃退さる

往來

の総総にて電影されて合た。 一女性 ずらす 奉天署を 尻の軽い女ご中印

旅順における

鐵嶺にて交驩

教育專

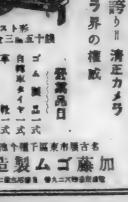
傾されん

に料容整の役りそがヒの父 に料粧化シタカむた立目の に地下粉白ぬせれ崩粧化の好情 に料健保と嗜身學通の大味



阿爾子區東市屋古哲 商ムゴ城金 蓋金

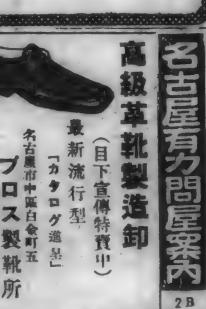












店商平赞尾平·京東

棉毛加工品質

利は元にあり

鞍山で全滿中學

馬賊を射殺

射撃大會を開催

登樓を断られ

樓主妻女に重傷

酩酊の自分も重傷

振興會役員會

二十周年記念

大石橋

日滿學藝大會と

大運動會を開催

| 本学の関連を表現してある。 | 本学の関連を表現してある。 | 本学の関連を表現した。 | 本書の | 本書の

潘海線時間改正

満洲國實業部で

趣堂使節一行通過

氣の毒な福原

一家に同情

貯蓄會も調査す

前年の五割増の見込

棉花は豊作

はいる はより公園コートに於て施 はた秋季起歌大會な職能で たなり登る職能な事な職能で

匪脚撃退さる

カリファンに多大の興味を持たれ。古代二十六日午前三時頃影戦の一十六日親平原聖北方三百米のなりにが、変に続の電信総が際で同日午前九時五子修理と完了し、我が影響を駆けてあるを発車の運信にも、我が影響を見まるを施りません。我が影響を見まるを施りません。我が影響を見まるを発生の電気を関いたが、おいます。

五版版

價普及版見逃すな 一御註文願ます 石 渡書 電話中野四六一八番 京中野木町通り四ノ三四 来書何れがて いなばあ科 いるななつ學 いあ科らて戦

トさ

山を覺悟をせねって重大なる決戦を國民は舉一の米國の作

期した此れは 息味するか

韓三郎ロル

虚

戦

ふか

?

収穫を掩護す

の異態感染に素地鉱に向い の異態感染液に素地鉱に向い の異態感染液に素地鉱に向い の異態感染液に素地鉱に向い の異態感染液に素地鉱に向い の異態感染液に素地鉱に向い の異態感染液に素地鉱に向い の異態感染液に素地鉱に向い の異態感染液に素地鉱に向い の異態を発達しませる。

大 中成識品展覧會及び同事女生の《 軍隊 へ寄附 軍戦制能 「「一」の値しかり年後配念運動を課 随及端州婦人會の短辺表現のため 「「一」の値しかり年後配念運動を課 随及端州婦人會の短辺表現のため 「他、管役は同窓特議子の設質変数 楽譜中の東洋婦人會の短辺表現のため 「他、管役は同窓特議子の設質変数 楽譜中の東洋婦人會母郭溥総秋子 を事業な整合を植める事とは歌歌を楽中の東洋婦人會母郭溥総秋子 とてかる 「他」という。 「他」とい。 「他」という。 「他」という。 「他」という。 「他」という。 「他」という。 「他」とい。 「他」といっ。 「他」とい。 「他」とい。 「他」とい。 「他」と、 「他」と、 「他」。 「他」と、 「他」と、 「他」と、

遊撃隊出動す

自治會 駅放火駅が展上橋 一事所 一男氏は駅放火車 一男氏は駅放火車 一男氏は駅放火車

保線區軍勝

治淋劑。其

蜂谷慰安都の映書

のへ 康 徳 陽龍 c縮膜 c症障害 (料宮子 o補終月 c順不終月 o等月無) 病人味 助o核補跡 c症既不 o将器9生 o弱資経緯 (ふ故か機能の器(良) 病

すまこめ美術な。用使例非是ばれなのもきと著物効に病菌をゆらめ等遺滅力所 oリ

胃膓を眞

丈夫

する

から

の難さん温から発戦にし、前も整数と上海化を断け、象数を進み、腎臓の変 上海化を断け、象数を進み、腎臓の変

極表朝…等一切の胃腐病に無比の速效!◎むねやけ…◎胃酸過多症…◎消化不宜。◎心はなやけ…◎胃酸過多症…◎消化不宜。◎心は不宜。◎心性胃腸、◎胃水量 確信を以てお推め致します 全國到る處の

服用者悉く感謝

於寶元 楼 大日本旗縣會講談社藥品部 標訊

₩5月出阿本龍二先生日~ 責先生日く り無分を美快にい IN-12

製テ水

各

~ 彩 7

認預國洲牆大祝







東京市日本橋區濱町一東京市日本橋區濱町一

籤 山用·土木用·消防用等警察用·少年團用·青年團用軍 事 用。在 郷 軍 人 用

品產國良優定選省工商

造製具繪 町西谷下京東 三〇〇五季——〇〇〇五首(88)谷下指電



白



Yasima Hotel

Nihonbasi, Tokyo.



食り十三食 御宿泊料 ままでり

會株式

東京·日本橋交叉點

要不室暗

店 約6特

山木樫

洋 洋

店行行

地銅製 版

東京市神田區豊島町六番地 太 郎 店

版 亞 商鉛用





型。

元造製液ーアフチ市武用應其寫青 店商郎五由市武 二四町上杉金區谷下市京東 部 卿

戰

昨日照閲丸で

彩票を購入

水災救援彩票の聲明

満洲里實情視察に

萬餘キ

厳寒酷暑を知らぬ空の旅

快適な興安嶺越え

3 3

長の職が入れられ郷倒されて蘇縦

能々さした氣分に、馬の中に

悠々飛翔

してゐる姿

空中より解析するものとみに

海賊完全に 袋の中のねずみ

族順の捜査隊活躍

つ又数年完全に数の中に通びつめつ、わり戦の総路もや、地明し日 八日)には連権の快報に被の

長風丸出發

取引人看板で 金を横領す 日華商共謀して悪事

に近い護操金 市内明治町一番地是村男平小て世間を規一飛行き徐罪を取詞で中



突然機子窩に

が、陰の領本人もこの際気の乗った際いていづれも一点してある

だんだらうなわ」と不気の脂を

ひそめてゐる。

軍が完全に

四次速町最著ピル二階の最著風

替業化の廉で

| 百名あり転監の場合は在別班人は 「西名あり転監の場合は在別班人は

麻雀俱樂部

さ見てゐる

違反トップ

市街を占領

二十七日午後八時に

わが當局に

公電なし

鮮農

を歸耕さす

日滿當局に盡力中

邦人は無事か

奉天に避難中の

三千人を放散してから今日まで統四首人の死亡 大に動配して、者ん出してぬる。その内の八新は 天に動配して、者ん出してぬる。その内の八新は 天に動配し、子供で大部分は無寒で地人でぬる 子人に迷し、子供で大部分は無寒で地人でぬる 手人に迷し、子供で大部分は無寒で地人でぬる 手人に迷し、子供で大部分は無寒で地人でぬる 日下こ かない神経験としてかる骨下こ かない神経験としてかる骨下こ

特無数カタログ選号 おり オーバ新荷摘 オーバ新荷摘

酒渍 着フルーツアツソーテット 脚 クリスタルチェリー 界各國

生徒募集秦教教教育不行了行為中華與學會 日本各地名産 物 1.50

銘酒富久娘 一升 一圓三十銭 銘酒補正宗 一升 八 十 銭 れ一升御賀上げ毎に味の業一ピン宛進星いた 今三 三河屋食料雜貨店

第一加工場 大阪府下東成區络飼野町第二加工場 大阪府下東成區络飼野町生地製造工場 大阪府下東成區片江町

電信略號(ナンメハ(ナリタ)

セルロイド各種加工品製作在庫景富セルロイド板各種 大阪市西區新町南通三丁目二四 離成田商店

「可認物使都在三角

體育研究所を

兩洲航空會社設立

路路

で教祭してゐるダンスを蓄音機の ・ 教な決験を揺びカフエー取締場則 ・ 教な決験を揺びカフエー取締場則 ・ で教祭してゐるダンスを蓄音機の

(イン各支部より一 剛體

新京へ

へ進出

全滿的活動計畫進む

部十七日午後三時駅石保安地低は日野でおり出そうさ計画と 中七日午後三時駅石保安地低は日 野が影解よく聴り出そうさ計画と であるを大連型保安原が標如と二 は徹来通り掲載に配りならの旨をを拠ったうへカフェーでのダンス

フで安心

州が激増

門屬地の傳染病患者

下に第十四回秋季劒道昇段試験を消機運動會観情報では左記規定の 劍道昇段試驗 大連と奉天で

進 ロカ 次御 串 グタ 第込

村木清月

各流弓具店

大連市信濃町市場正門前

安富

醫

れに引きつ 脱逃さしては事態以来谷附城地の 大力に引きつ 脱逃さしては事態以来谷附城地の 大力に引きての て在住民の一部に心の緊急なた。 、下ス、教育 人の往来が 縦しくなつたこさ »、 、たけまでの て在住民の一部に心の緊急な除ぐ れており、株に最近コレラ県から れており、株に最近コレラ県から たて終された一般は氏の一切心に乗 なるものに利威され

新山林が大壽屋特作 翻京庫

と其外数 特別の水理へ通じ数に五首 を其外数 消費率を受く が多次のは別に型値あり が多次のは別に型値あり

跨棒樂省御用

似壽產商店

讓分地宅住

劍研究會

阪優良 商

な場合であった

九津田越前守助廣刀 加强國包刃 市機前則包太刀

生まッケーでんかん 店商豐辻

会 (学問コル 青 学作 | 倉 圏 生業ル綿 服服服天布

身の上の事親切に判断す 家棚**運命鑑**定 扇芳ピルデイング五階

見龍子

UNIT OF 鈴木京流県服店 電話三〇九〇番

真の掘出もの澤山あります是非にヤカシ旁々御承店を待して居ます。 全が具服物低値の長途で思ひます、第店は此の最低値最を裏に牛鹿以上に見切って提供到します。 他店がまね出來ない高級品の大見切 大見切 品…………(在庫品全部提供) 男物品級羽相者物待地 機物及加工高級丸學

り五日まて於弊店

賣 出

踊るカフエー

く襲力中である。華天電話

能り成らぬ

らしかつた。マリアは置み終るるさ、直接の原因は日射経にあ

ゆこさん聞けばぶん 軽すだらうさ

の事にはふれないで、群本のもさ で、それいこさを知つてあた。で、それにいて、ないことを知つてあた。で、それないで、群本のもさ

▲午前六時 ラギオ機謀 ▲辞曲「私」〈梅若流〉ワキ岩村標 虚、ツレ野村藤次郎、地岩村標 。 プレ野村藤次郎、地岩村標 。 プレ野村藤次郎、地岩村標 大連 504%

「それは大丈夫だわ。私の代りの

醫學博士 山田壽一先生日く

体質改善

0

秋

食慾進む 交涼の秋は 夏まけを恢復し 原病質 一般食 原病質 一般食 心症等の体質改 一般食 一般食

二町修道版大 店 商 吉 友 澤 藤 社會式棒

効果があ

劑進增壯强血補

に秋から ブルトーゼを 連用すれば食慾 連用すれば食慾 の配給を完全な らしめて血と肉 を創り根本的に を創り根本的に 発を誇る偉大な 発を誇る偉大な

T れな 來る此 お喜 お使 れまで かっ た美 にな の自粉 おため 1 お は見 新

製創所究研品粧化谷桃

川・白 競五十四 粉白煉。固、顏美色明 机油·机·白 线 十 三 机·白 鏡十三 粉白(煉) 顏美色明 (粉白水)水顔美色明

たも驚 あま さが増 發賣

旭博士發表 膚泌尿科教室

専ル

タニウ

は從

芳香甘味 服み易く 活動の源泉示が出 B-63

一世四八十二